

令和4年度

# 自治会アンケート 報告書

この報告書は、自治会の運営状況や活動状況、課題などについて、  
無作為により抽出された市内500自治会を対象に実施したアンケート結果を  
まとめたものです。

周南市



---

# ～ 目 次 ～

<b>1 アンケートの概要</b> . . . . .	2
<b>2 アンケートの結果</b>	
(1) 自治会長の年齢構成 . . . . .	3
(2) 自治会長の在住年数 . . . . .	4
(3) 自治会長の経験年数 . . . . .	5
(4) 自治会長の選出方法 . . . . .	6
(5) 自治会長手当 . . . . .	8
(6) 自治会長の業務活動回数 . . . . .	10
(7) 自治会規約の有無 . . . . .	10
(8) 年間の会議の開催状況 . . . . .	11
(9) 総会への参加状況 . . . . .	13
(10) 自治会費 . . . . .	14
(11) 自治会の収入財源 . . . . .	15
(12) 自治会の支出経費 . . . . .	16
(13) 各種事業の取り組み . . . . .	17
(14) 自治会運営上の悩み・課題 . . . . .	18
(15) 未加入世帯の有無 . . . . .	20
(16) 加入促進への取り組み . . . . .	20
(17) 自治会に加入しない理由 . . . . .	21
(18) 未加入世帯があることで困っていること . . . . .	22
(19) 加入促進に向けた行政支援 . . . . .	23
(20) さらなる活性化に向けた行政支援 . . . . .	24
(21) コロナ禍における自治会活動 . . . . .	25
(22) コロナ収束後に推進・強化したい活動 . . . . .	27
(23) 自治会活動でのパソコン・スマートフォンの活用 . . . . .	28
<b>3 設問中の「その他」等に関する記載内容（要約・抜粋）</b> . . . . .	29
<b>4 参考資料：調査データ集</b> . . . . .	41
<b>5 参考資料：自治会に関するアンケート</b> . . . . .	55

---

---

# 1 アンケートの概要

## 1. 目的

自治会はそこに住む地域の皆さんを中心に、防犯・防災活動や環境美化活動など、地域を良くするための自主的な助け合い活動に取り組まれている、一番身近な地縁組織であり、地域づくりの基盤となるものです。

近年、地域社会を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、住み慣れた地域で安心・安全に生活を続けていく上で、自治会の役割はますます重要になってくると言われています。

一方で、住民の自治意識の希薄化やコロナ禍の影響もあり、地域の結束力が弱まっているとも言われています。

こうした中で自治会に関するアンケートを実施し、自治会の運営状況や活動状況、課題などの現状を把握することで、自治会への支援策の参考にするとともに、自治会の皆様に共有することを目的とします。

## 2. 対象者

無作為により抽出された市内の 500 自治会

## 3. 方法

郵送による配布・回収で無記名式

## 4. 期間

令和 4 年 11 月 1 日（火）～令和 4 年 11 月 30 日（水）

## 5. 回収状況

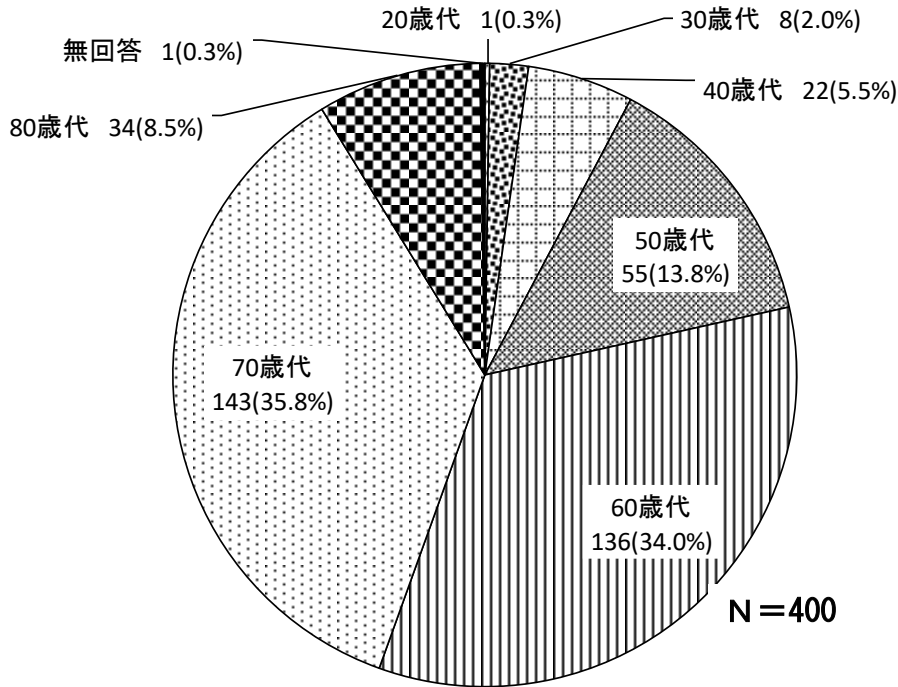
回収率 80.0%（400 自治会）

## 6. 報告書の見方

- 本報告書では、設問ごとに集計結果を記載しています。
- グラフ中の「N」は、各設問の回答総数を表しています。
- グラフ中の「%」は、小数点第 2 位を四捨五入しているため、単数回答の設問（1 つだけに○をつけるもの）であっても、合計が 100%にならない場合があります。  
また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、回答率は 100%を上回る場合があります。
- 24 年度、27 年度にも本アンケートと同様の調査をしていることから、設問が同じものについては比較結果を記載しています。

## 2 アンケートの結果

### (1) 自治会長の年齢構成

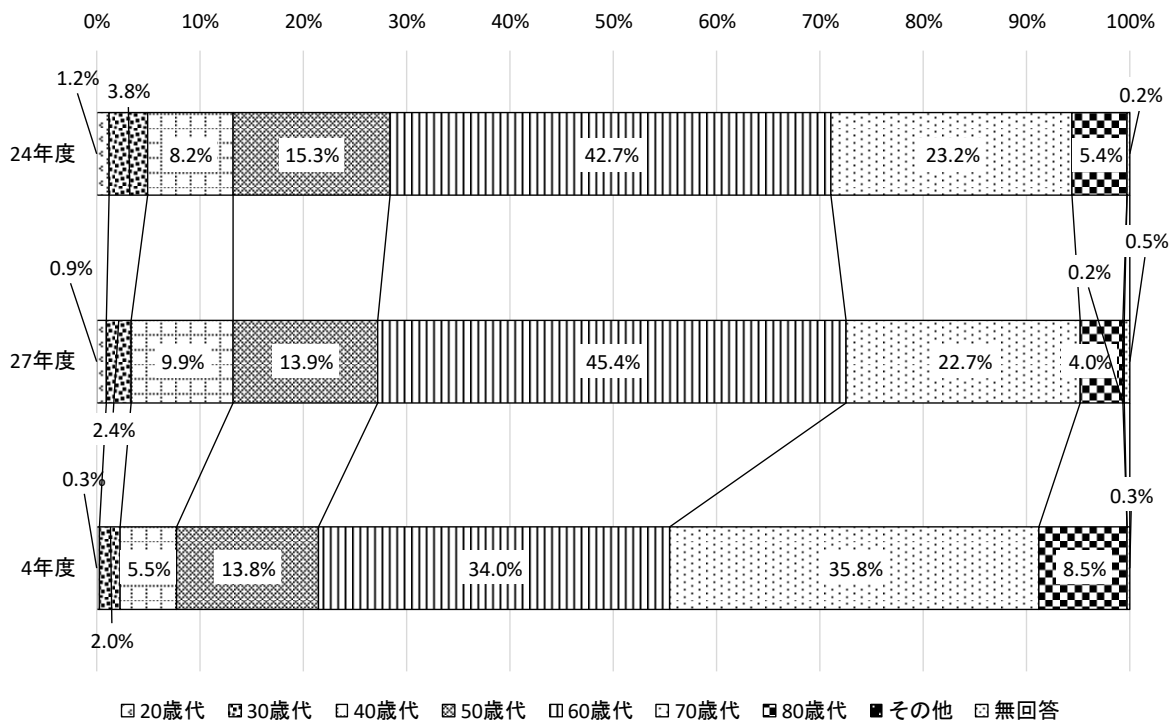


【図1：自治会長の年齢構成】

自治会長の年齢は、「60歳代」、「70歳代」、「80歳代」を合わせると78.3%で、60歳代以上が全体の8割近くを占めています。

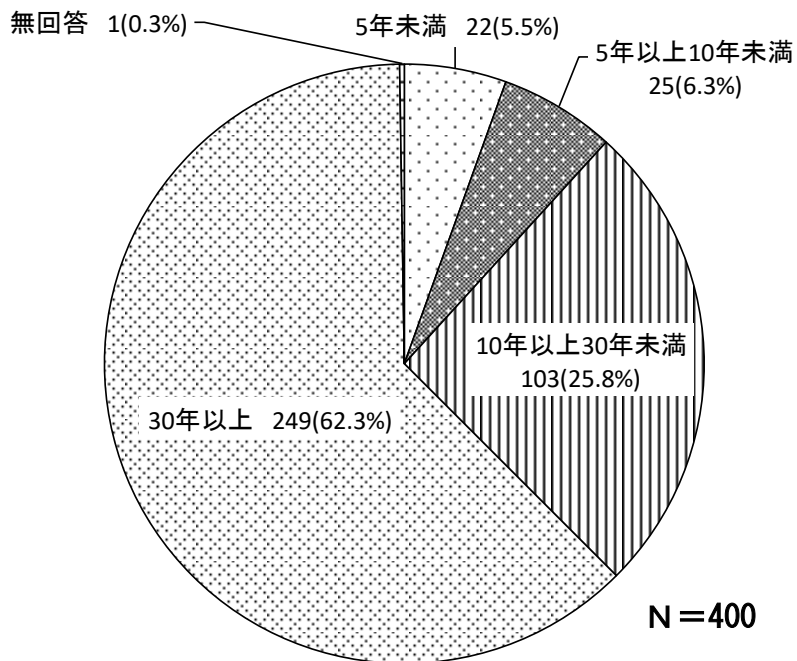
24年度、27年度と比較すると、「60歳代」が減少し、「70歳代」、「80歳代」が増加しており、担い手の高齢化が進行しています。

社会全体に高齢化が進む中で、自治会長の年齢構成にも影響が表れています。



【図2：自治会長年齢構成の24年度・27年度調査との比較】

## (2) 自治会長の在住年数



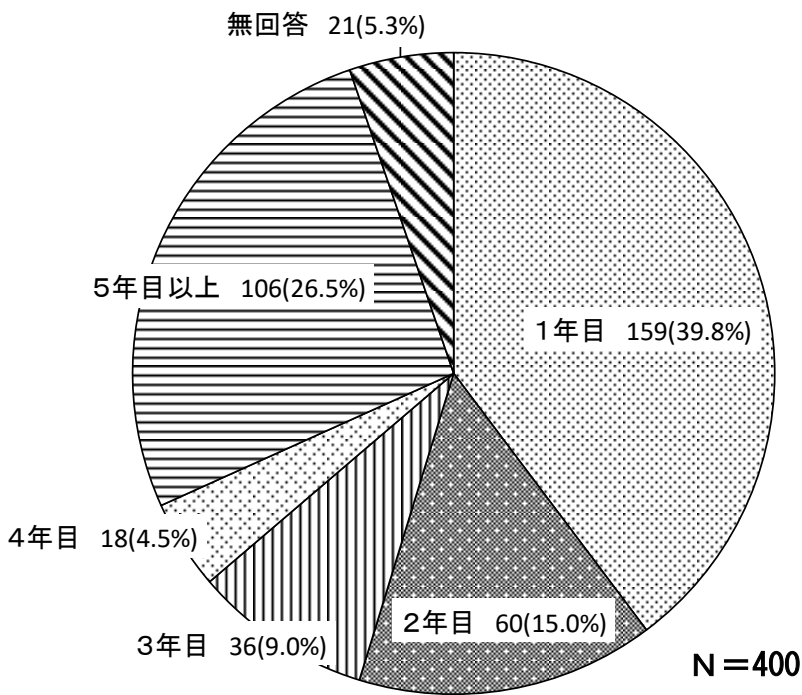
自治会長の在住年数は、「30年以上」が最も多く、62.3%となっています。

次いで「10年以上30年未満」が25.8%となっています。

この二つを合わせると全体の9割近くを占めていることから、長年地元に住んでいる人が多いことが分かります。

【図3：自治会長の在住年数】

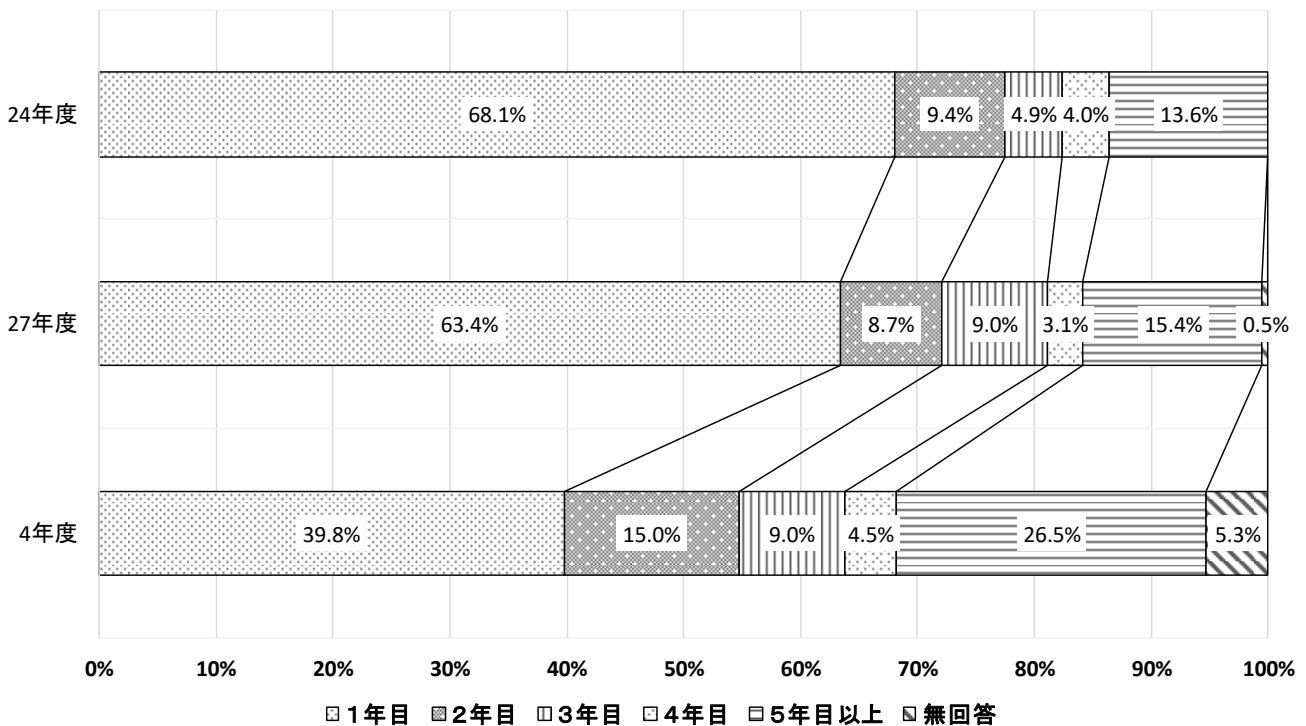
**(3) 自治会長の経験年数**



**【図4：自治会長の在職年数】**

自治会長の経験年数は、「1年目」が39.8%と最も多く、次いで「5年以上」が26.5%となっています。また、全体の半数以上が、過去にも自治会長を経験していることが分かります。

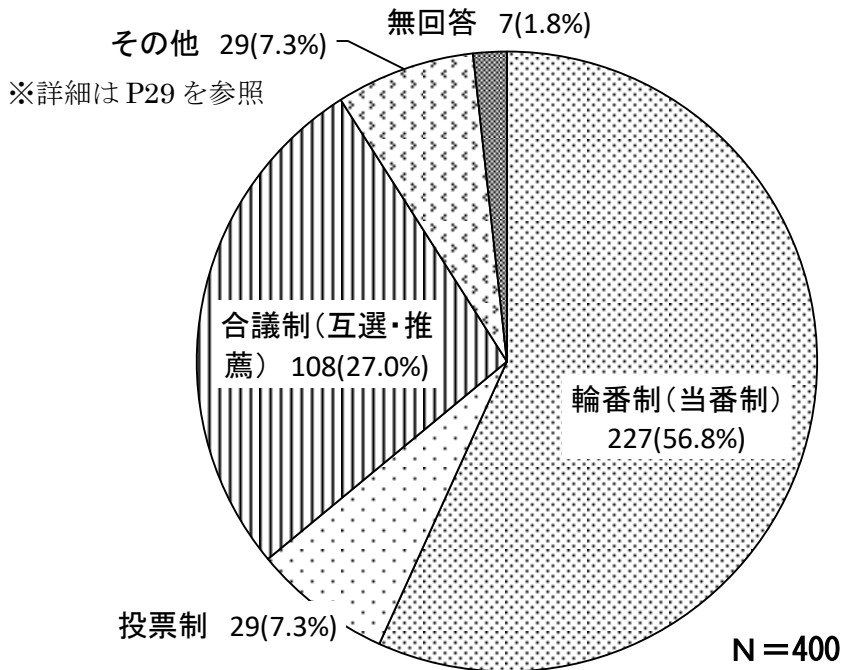
今回の設問では、過去の自治会長経験も含め、通算での年数を尋ねています。一方、24年度・27年度は、連続して何年目かを尋ねているため、比較すると輪番制などで、短期間務める人が多い一方で、経験者が再び会長になることも多いと考えられます。



**【図5：自治会長在職年数の24年度・27年度調査との比較】**

## (4) 自治会長の選出方法

### 1. 自治会長の選出方法

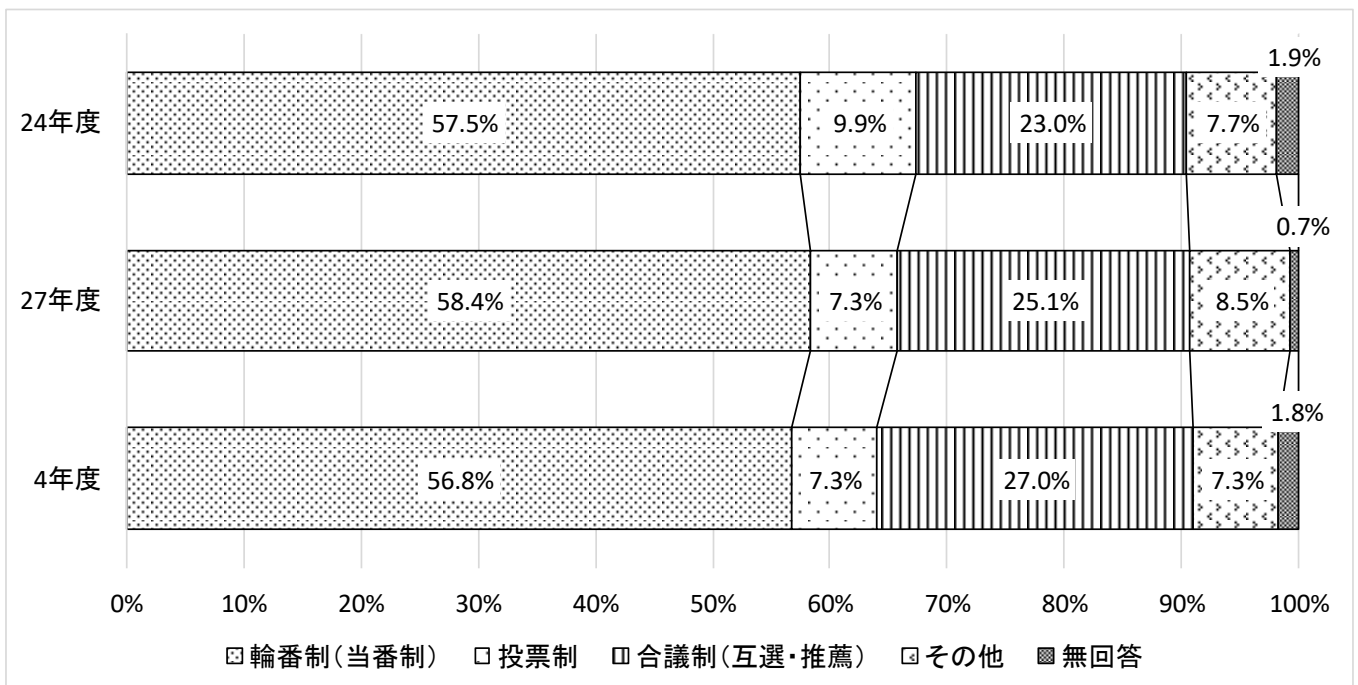


【図 6：自治会長の選出方法】

自治会長の選出方法は「輪番制（当番制）」が 56.8%と最も多く、次いで「合議制（互選・推薦）」が 27.0%となっています。

「その他」の詳細を見ると、班単位の輪番制で、その班内で合議制をとっている複合型も見受けられます。

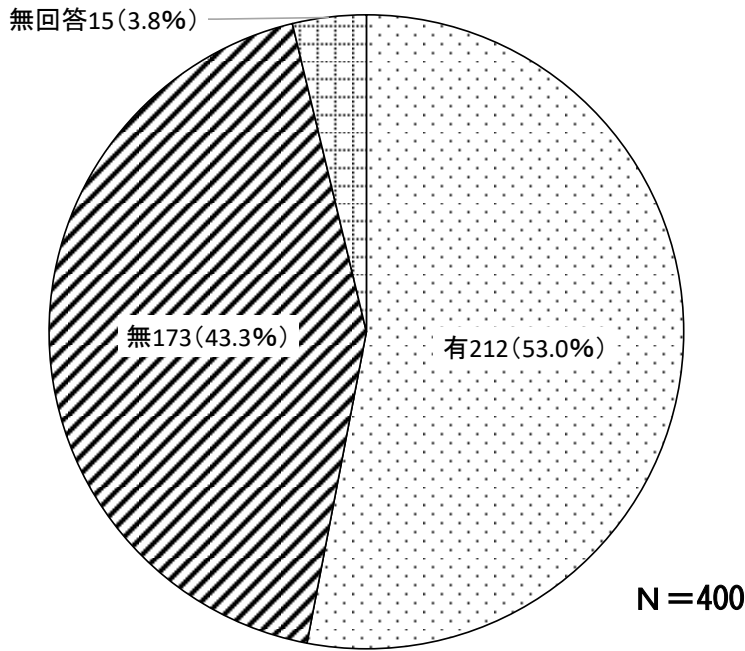
24 年度・27 年度と比較しても、同様の傾向となっています。



【図 7 自治会長選出方法の 24 年度・27 年度調査との比較】



## 2. 選出で苦勞していることや問題点の有無

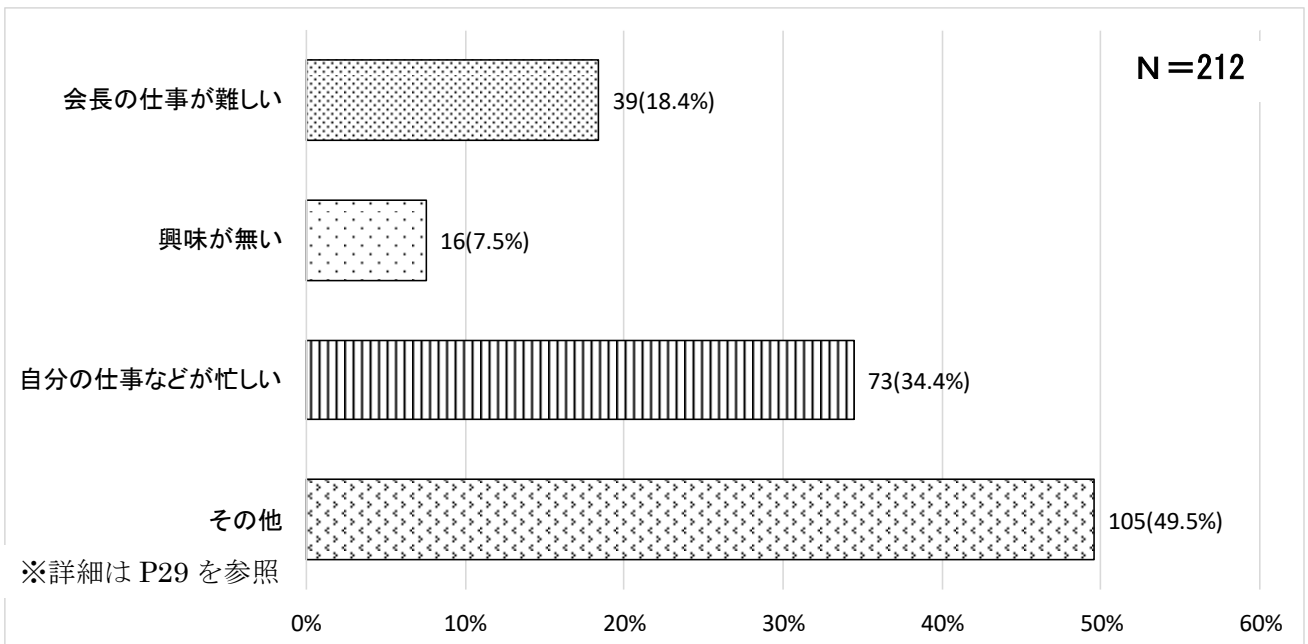


自治会長の選出にあたり、苦勞していることや、問題点について、「有」と回答した人が「無」と回答した人を若干上回る結果となっています。

「有」の詳細を見ると、「自分の仕事などが忙しい」と回答した人が多くみられました。

【図 8 自治会長選出にあたり苦勞していることや問題点の有無】

## 3. 選出での苦勞していることや問題点の有無



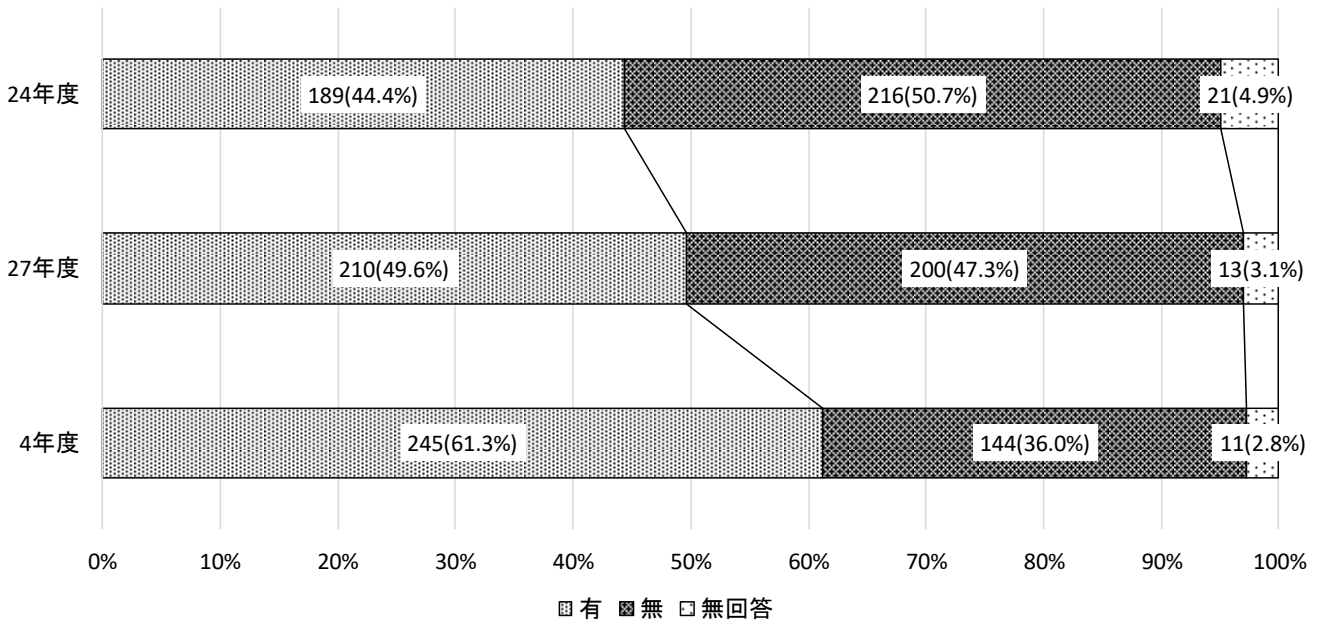
【図 9 自治会長選出方にあたり苦勞している点や問題点】

また「その他」の詳細を見ると、高齢化や人員不足による担い手の減少、それに伴い輪番制の順番が早くなるなどの意見が多くみられました。

## (5) 自治会長手当

### 1. 自治会長手当の有無

自治会長に対する報酬は 61.3%の自治会が支払っており、36.0%は無報酬となっています。24 年度・27 年度と比較すると、手当ありが半数を超える結果となり、増加傾向にあることが分かります。

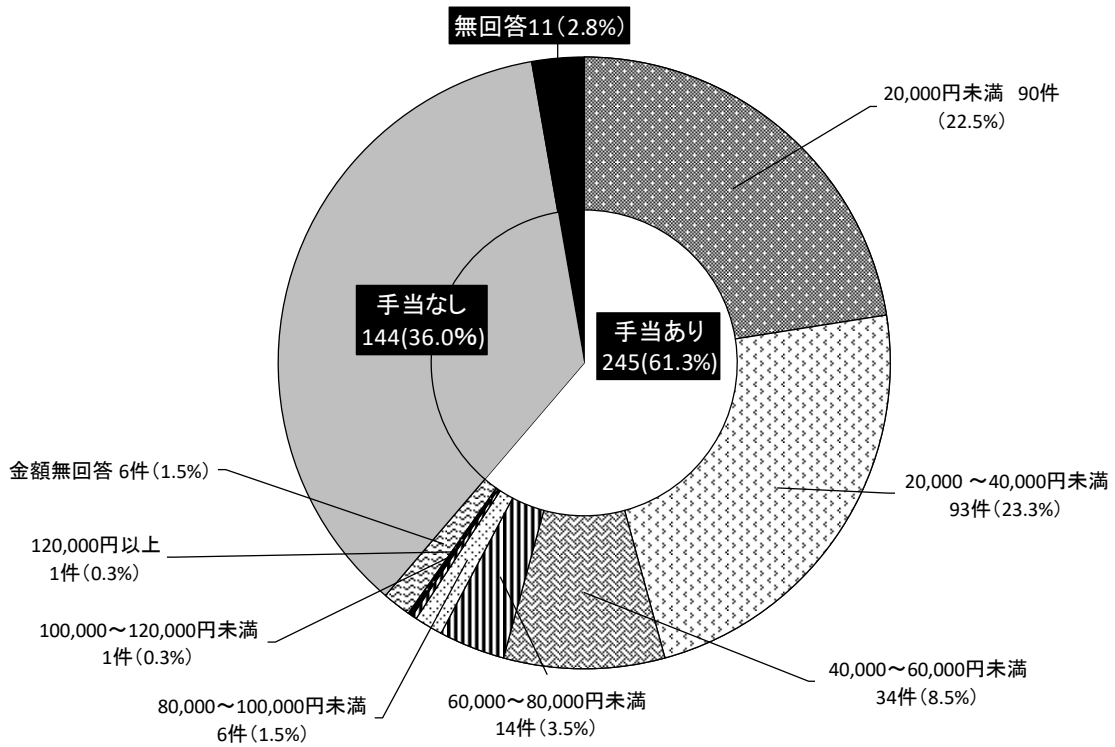


【図 10 自治会長手当の有無の 24 年度・27 年度調査との比較】

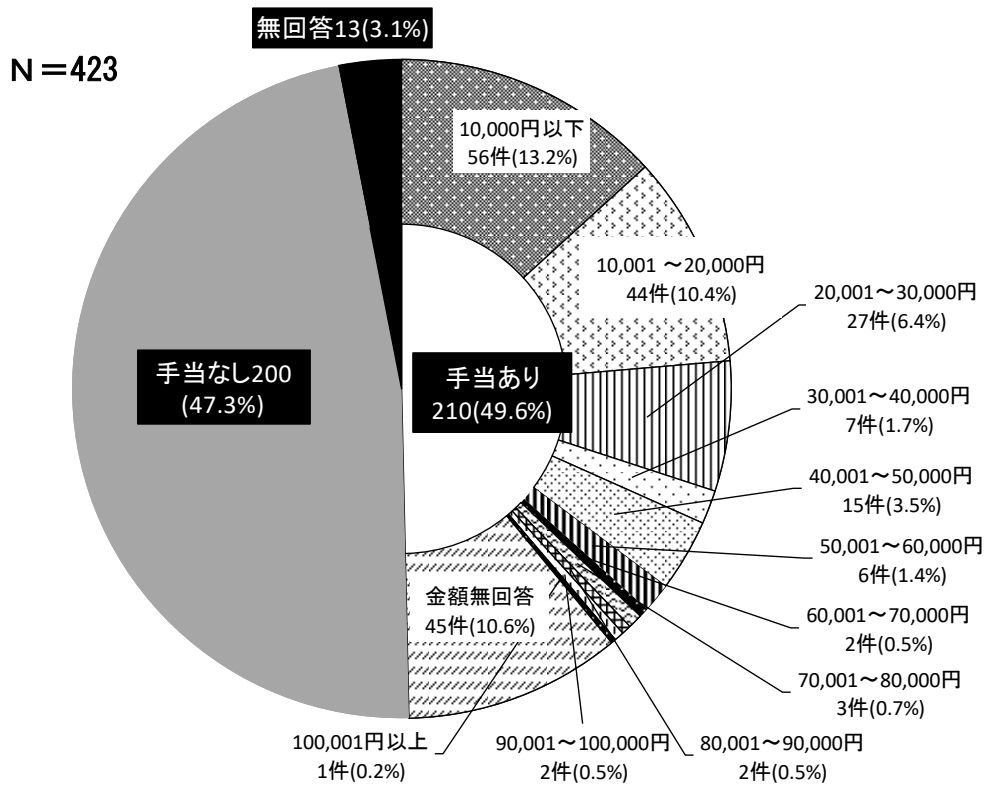
### 2. 年間の自治会長手当

また、年間の自治会手当（報酬）について、27 年度と 4 年度の各円グラフを次ページに掲載しています。

4 年度については、「20,000 円未満」が 22.5%、「20,000～40,000 円未満」が 23.3%と「手当あり」の中でも、40,000 円未満が約半数以上を占めています。

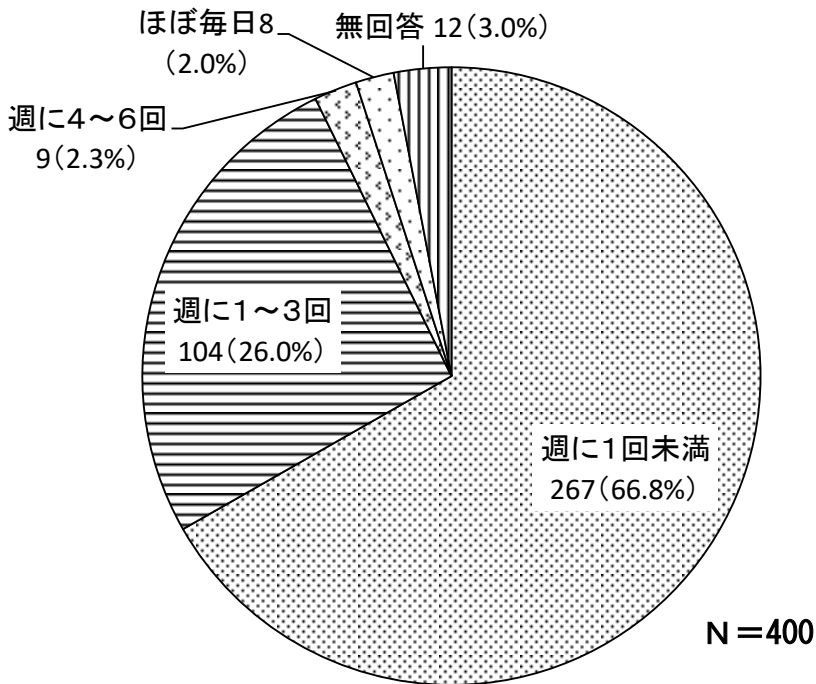


【図 11：4 年度自治会長年間の手当】



【図 12：27 年度自治会長年間の手当】

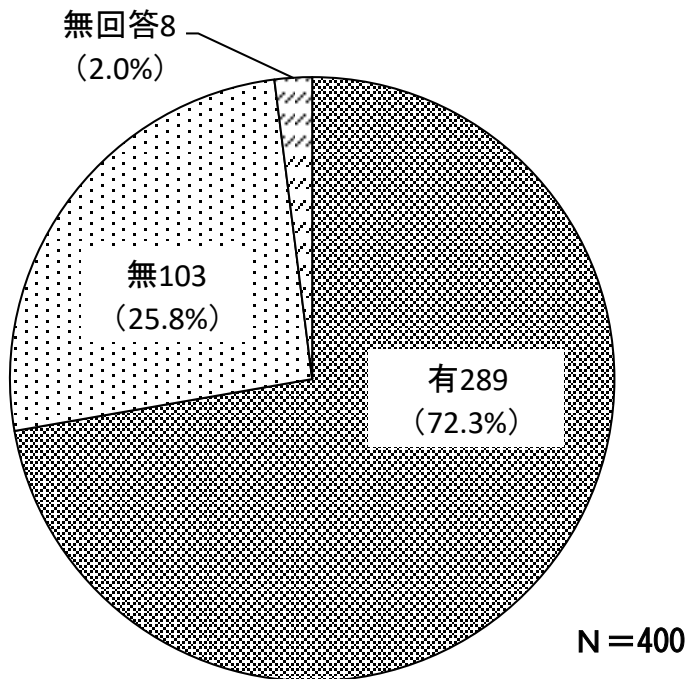
(6) 自治会長の業務活動回数



自治会長の業務活動回数は、「週に1回未満」が66.8%と最も多くなっています。

【図 13：自治会長としての業務】

(7) 自治会規約の有無

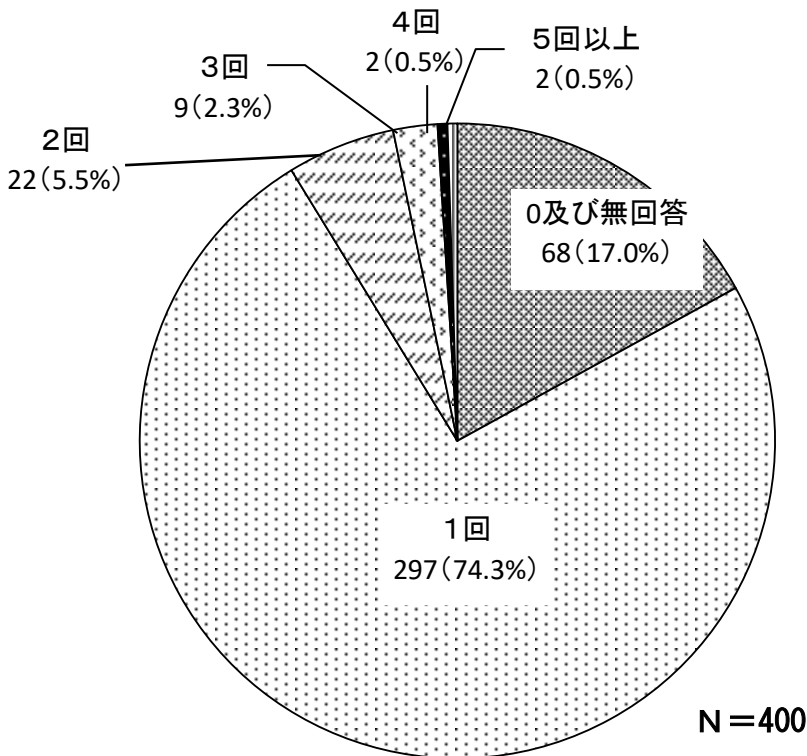


自治会規約の有無は、「有」が72.3%と、約3/4を占める一方で、約1/4の自治会には規約がないことが分かりました。

【図 14：自治会規約の有無】

## (8) 年間の会議の開催状況

### 1. 総会の開催状況

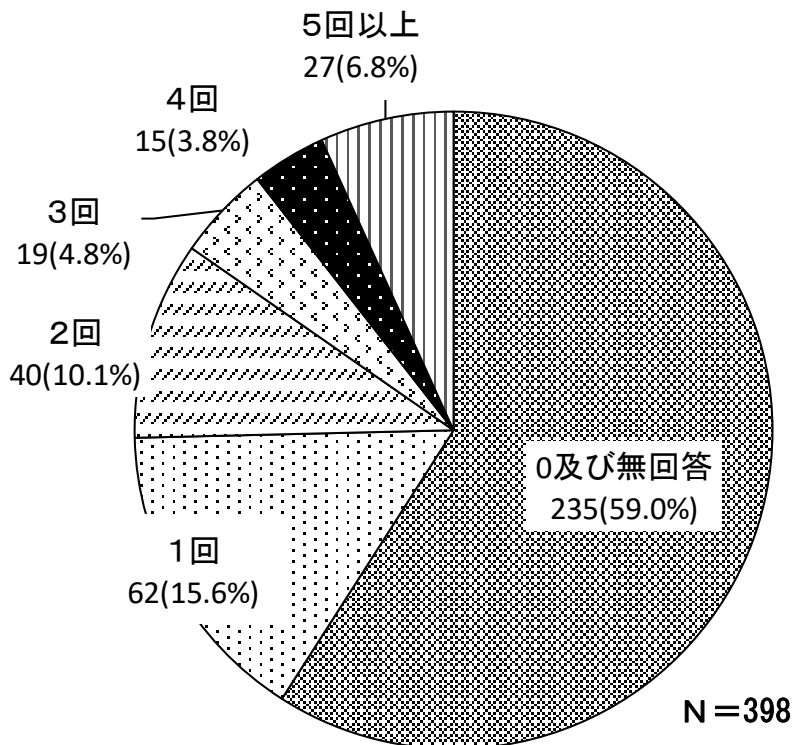


【図 15：年間の総会の開催状況】

年間の総会の開催状況は、「1回」が74.3%と最も多くなっています。

また、コロナ禍の影響で総会を開催していない自治会や、書面決議により実施している自治会もいくつか見受けられました。

### 2. 役員会の開催状況



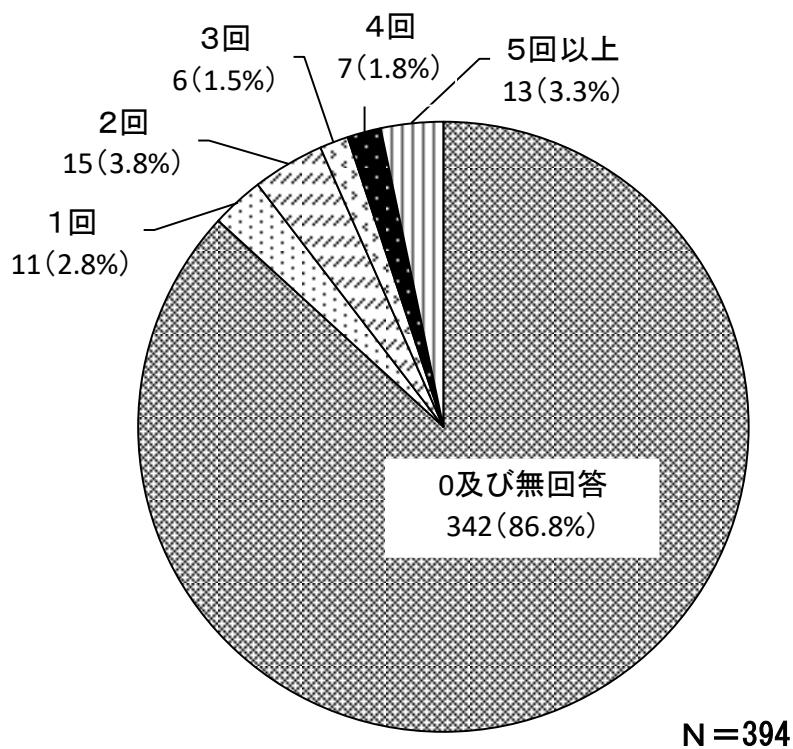
【図 16：年間の役員会の開催状況】

年間の役員会の開催状況は「0及び無回答」が59.0%と半数以上を占めています。

要因としては、総会同様、コロナ禍により実施できていない自治会が多く見受けられました。

また、コロナ前とコロナ禍とで状況が異なったため、回答に困り無回答とする自治会も多くありました。

### 3. その他会議の開催状況



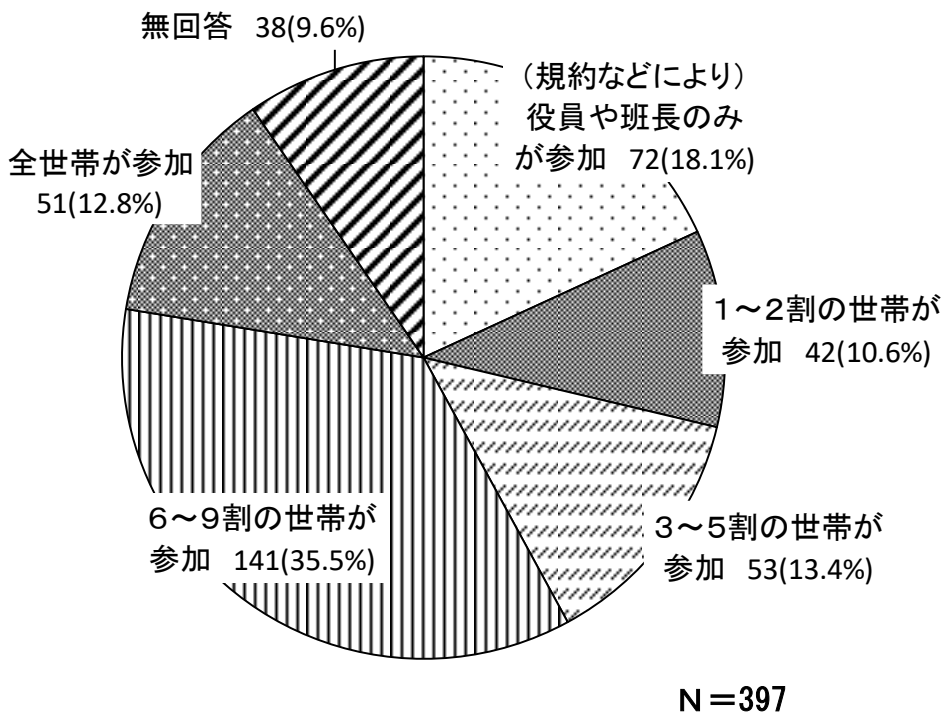
【図 17：年間のその他会議の開催状況】

総会、役員会以外の開催状況は「0 及び無回答」が 86.8% となりました。

その他の会議を開催している場合に、多く見られたものとしては、会計監査や、班長会議、定例会などがありました。

また、一斉清掃時などの人が集まる場を利用しての情報共有・伝達など、自治会ごとの工夫も見受けられました。  
(詳細は P31 を参照)

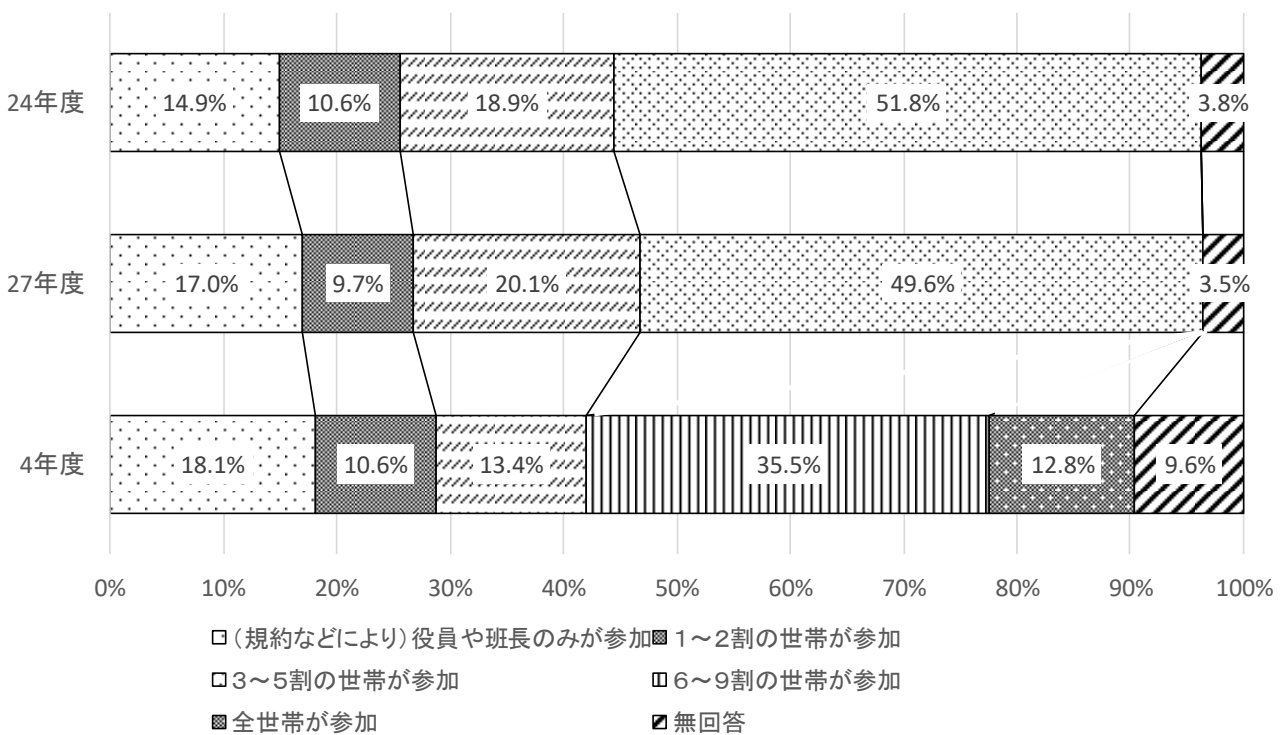
(9) 総会への参加状況



総会への参加状況は、「6～9割の世帯が参加」が35.5%と最も多く、「全世帯が参加」の12.8%と合わせると、5割以上の会員が参加している自治会が、半数近くありました。

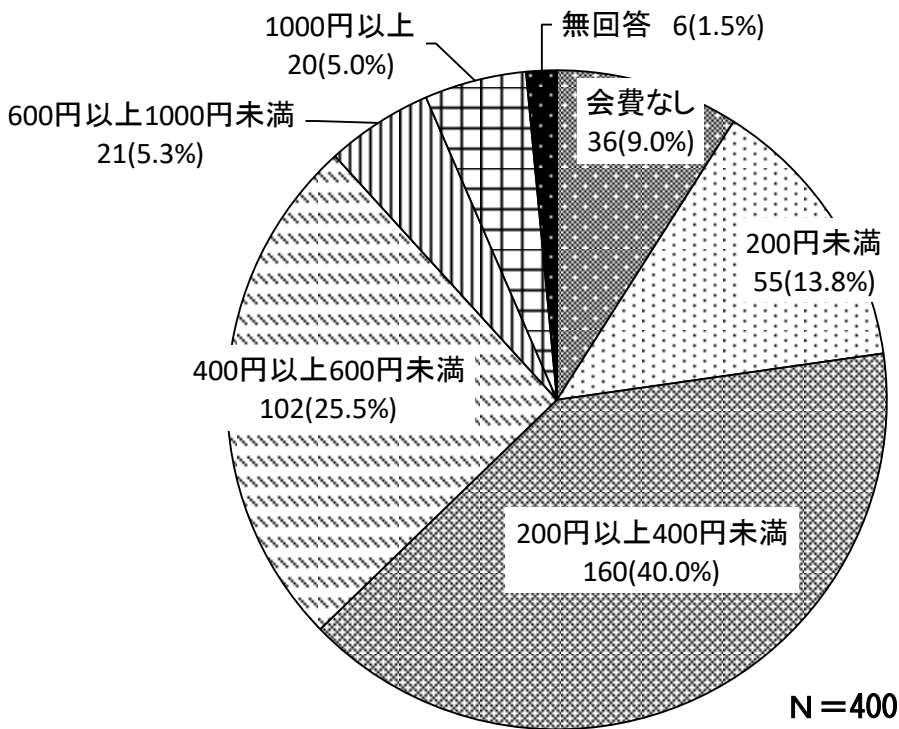
24年度・27年度と比較すると、大きな変化はありませんが、わずかに「3～5割の世帯が参加」が減少し、「5割以上の参加」が増加しています。

【図 18：総会への参加状況】



【図 19：総会参加状況の24年度・27年度調査との比較】

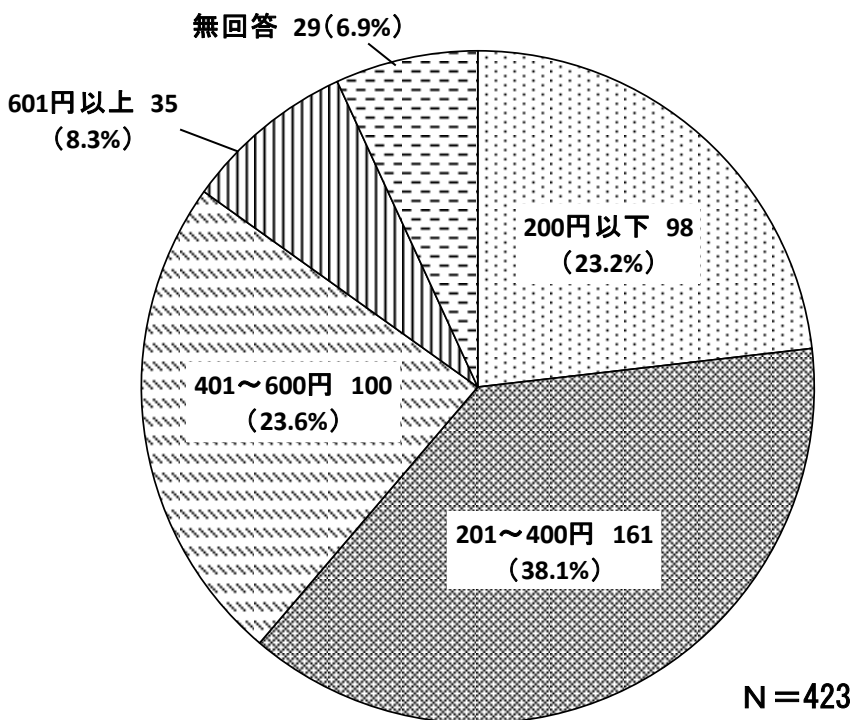
(10) 自治会費



会費は、「200 円以上 400 円未満」が 40.0%と最も多く、全体の 4 割を占めています。

次いで、「400 円以上 600 円未満」が 25.5%、「200 円未満」が 13.8%であり、全体の約 80%が 600 円未満の自治会費となっています。

【図 20：自治会費（月額）】



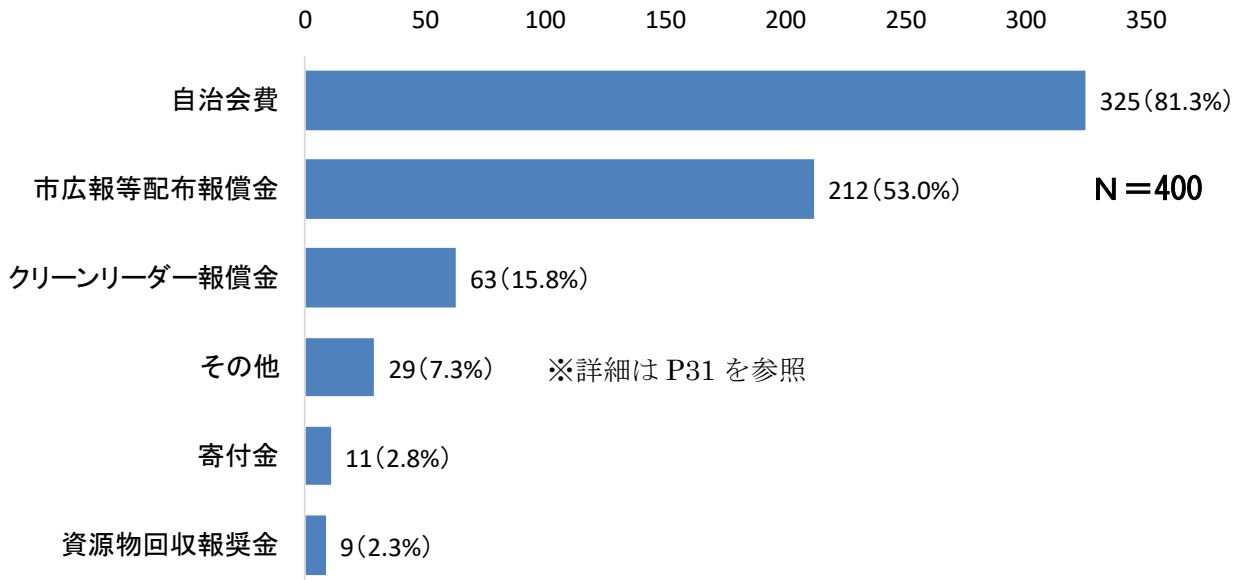
今回から尋ね方を変更したため、比較資料として 27 年度の円グラフを掲載しております。

【図 21：自治会会費（月額）27 年度調査】



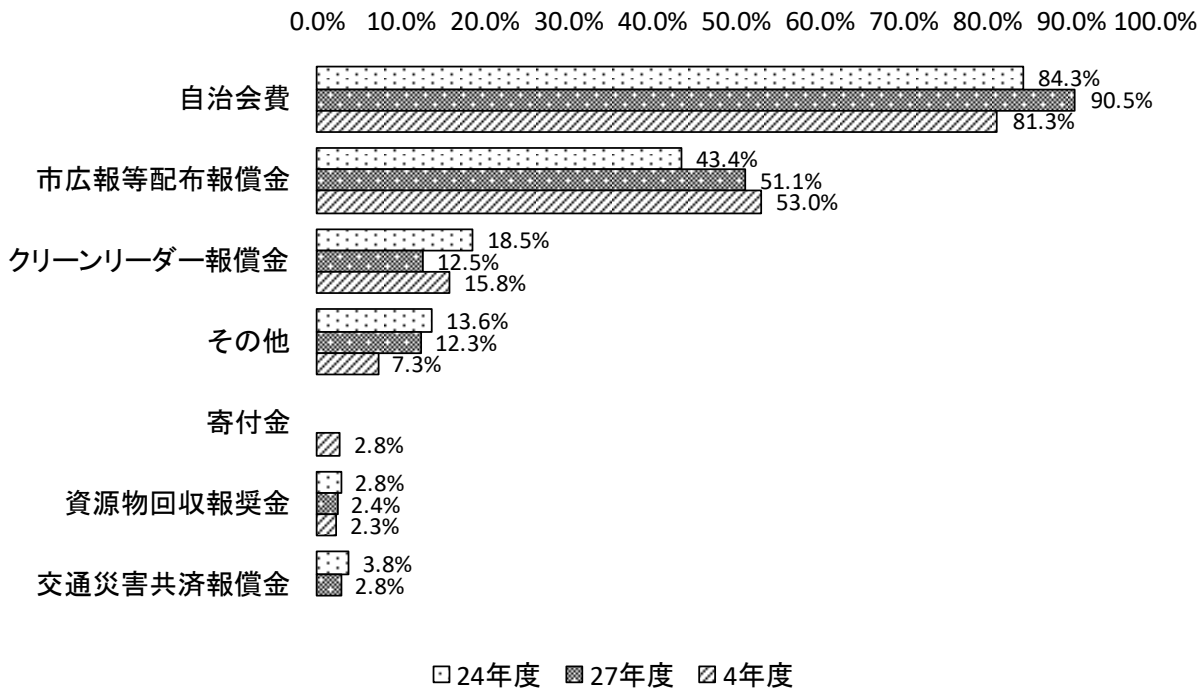
**(11) 自治会の収入財源（複数回答：上位2項目）**

自治会の収入財源（複数回答）は、「自治会費」が 81.3%と最も多く、次いで「市広報等配布報償金」が 53.0%、「クリーンリーダー報償金」が 15.8%となっています。



**【図 22：自治会の収入財源】**

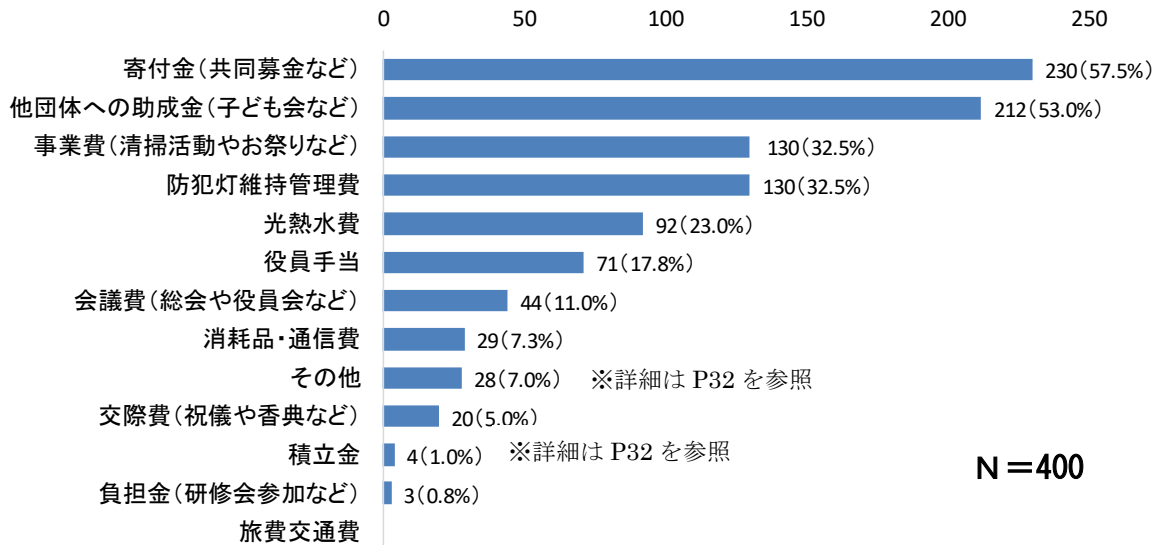
24 年度・27 年度と比較すると、「自治会費」が約 9%減少しています。また、今回の調査から「交通災害共済補償金」を削除し、新たに「寄付金」を項目に加えました。



**【図 23：自治会の収入財源の 24 年度・27 年度調査との比較】**

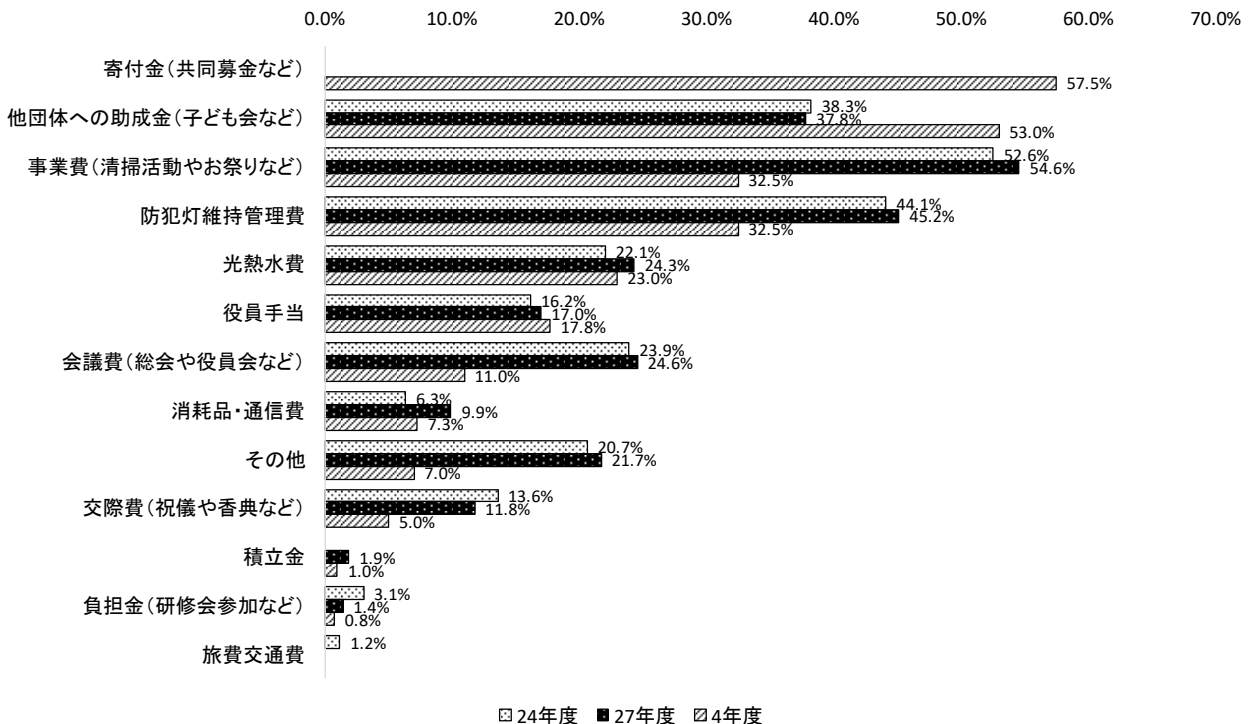
**(12) 自治会の支出経費（複数回答：上位3項目）**

自治会の主な支出経費（複数回答）としては、「寄付金（共同募金など）」が57.5%と最も多く、次いで「他団体への助成金（子ども会など）」が53.0%、「事業費（清掃活動やお祭りなど）」、「防犯灯維持管理費」が32.5%となっています。



**【図 24：自治会の支出経費】**

24年度・27年度と比較すると、「他団体への助成金（子ども会など）」が約15%増加し、「事業費（清掃活動やお祭りなど）」が約20%程度減少していることから、コロナ禍の影響もあり、清掃活動やお祭りなどの行事が実施出来なかったと考えられます。



**【図 25:自治会の支出経費 24年度調査と 27年度調査の比較】**

## ※募金、神社の社費等の集金について

自治会費と一緒に募金や寄付金、神社の社費等を集金している場合がありますが、募金等は個人の自由意思によって行われるもので、自治会費に募金等を上乗せして強制的に集金することは、違法であるという判例があります。

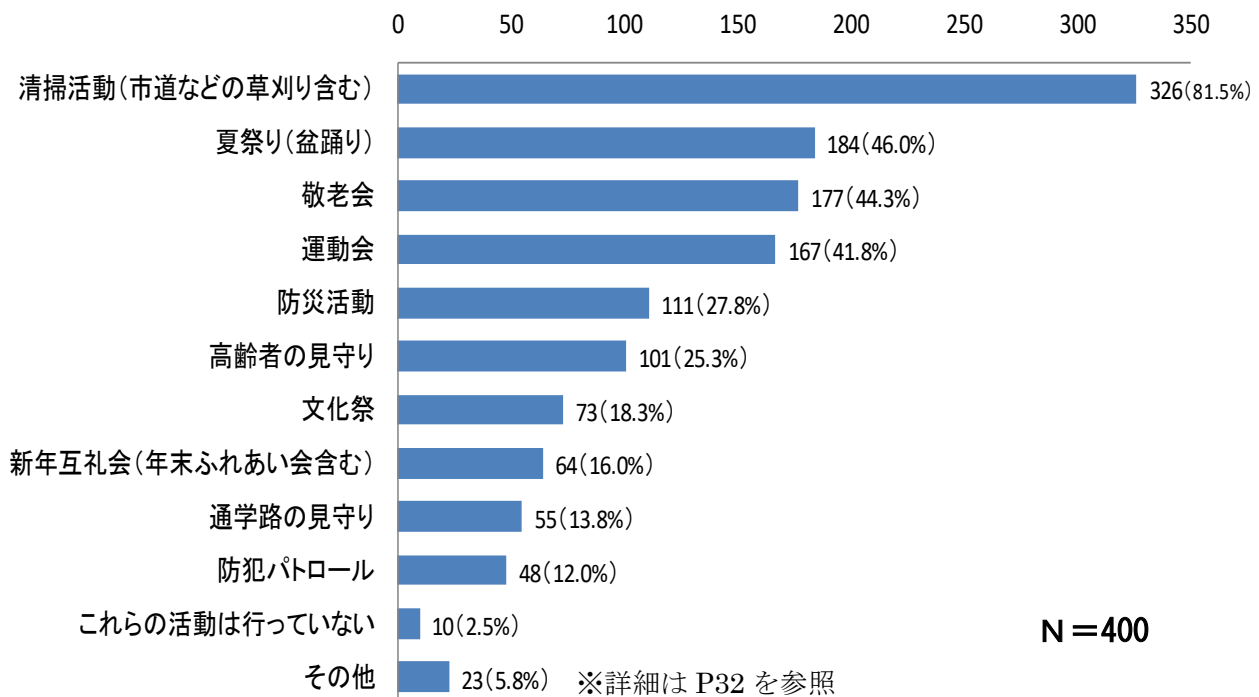
自治会費と一緒に集金をする場合は、自治会費とそれ以外が明確に分かるように会員に提示し、望まない人からは集金しないこと、強制感を持たれないように配慮することが必要です。

### (13) 各種事業の取り組み

自治会（自治会連合会含む）が取り組む事業を尋ねました。

地域においては、地域交流や環境整備、防犯・防災、見守り等の様々な活動が展開されています。

特に「清掃活動（市道などの草刈り含む）」が 81.5%と最も多く、次いで「夏祭り（盆踊り）」が 46.0%、「敬老会」が 44.3%となっています。

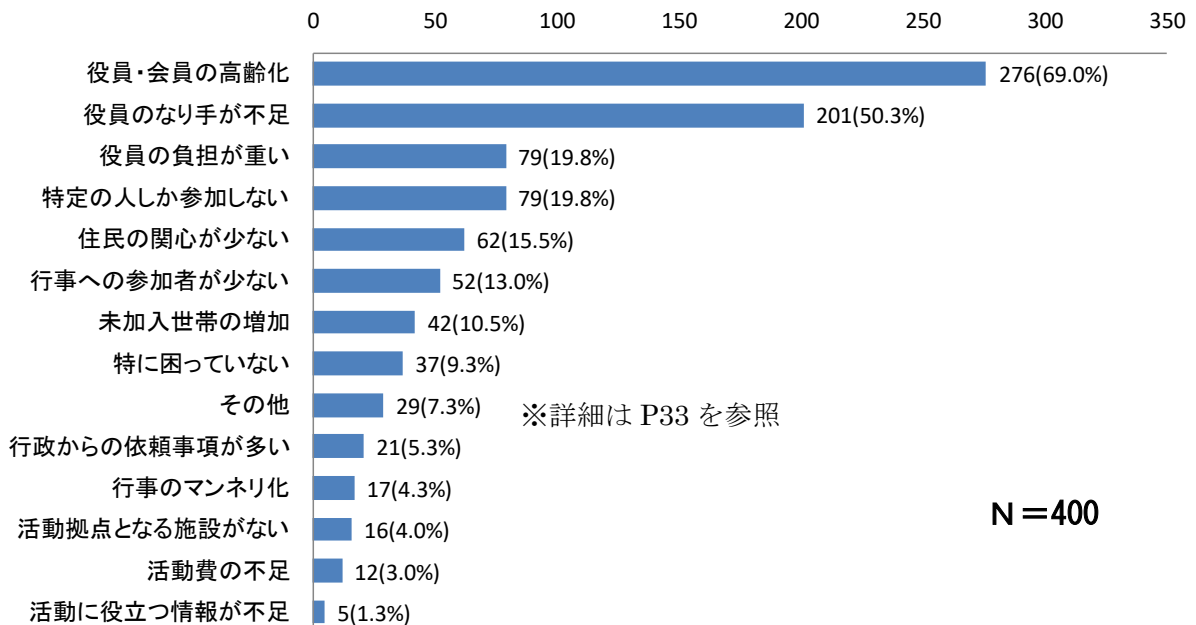


【図 26：各種事業の取り組み状況】

**(14) 自治会運営上の悩み・課題 (複数回答：上位3項目)**

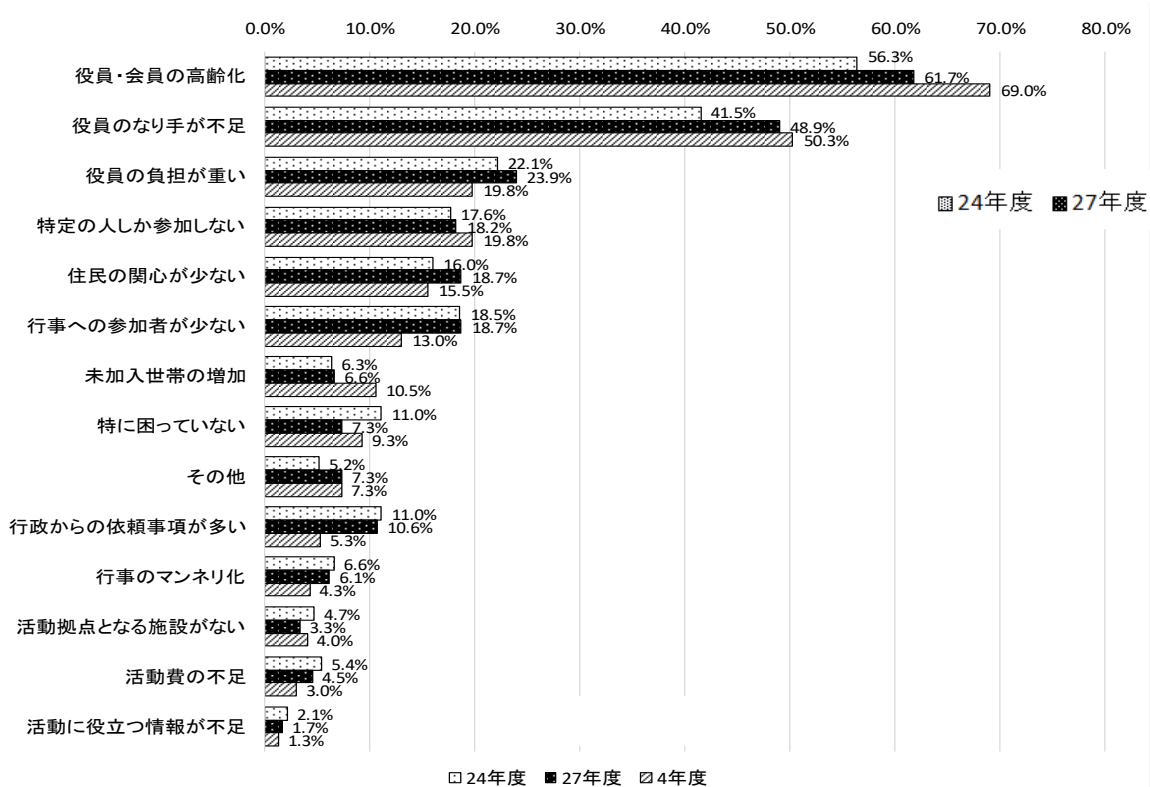
**1. 悩みや課題となっていること (複数回答・上位3項目)**

自治会運営上の悩み・課題としては、「役員・会員の高齢化」が 69.0%と最も多く、次いで「役員のなり手が不足」が 50.3%、「役員の負担が重い」「特定の人しか参加しない」が 19.8%となっています。上位3項目が役員に関することとなっており、担い手の確保に苦慮していることがうかがえます。



**【図 27：自治会運営上の悩み・課題】**

24年度・27年度と比較しても、上位3項目は変わらず、上位2項目については徐々にその割合が増えています。今後、高齢化に伴い、さらに悩みが増大すると考えられます。

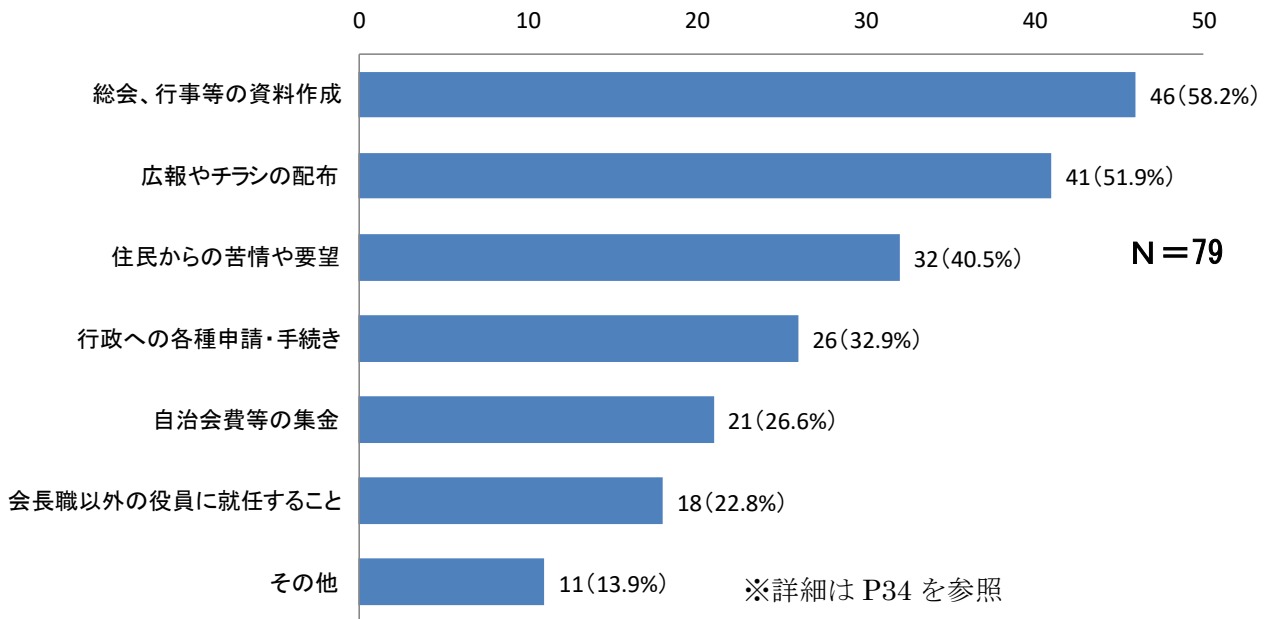


**【図 28：悩み・課題の24年度・27年度調査との比較】**

## 2. 役員の負担になっている業務（複数回答：上位3項目）

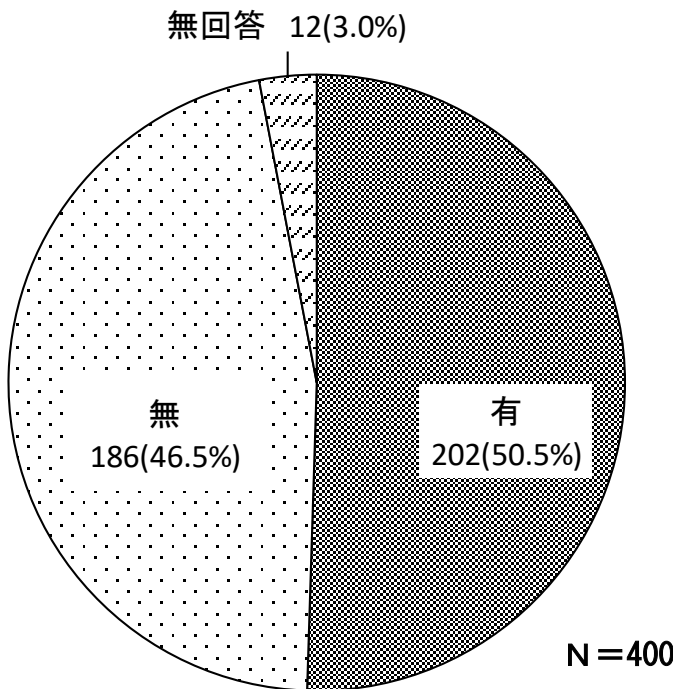
前問で「役員の負担が重い」を選択した人のうち、どのようなことに負担を感じるか尋ねたところ、「総会、行事等の資料作成」が 58.2%と最も多く、次いで「広報やチラシの配布」が 51.9%、「住民からの苦情や要望」が 40.5%となっています。

「その他」の詳細を見ると、「平日や夜間の行事、会議の出席」や「支払い業務」等の記載がありました。



【図 29：自治会業務での負担】

(15) 未加入世帯の有無



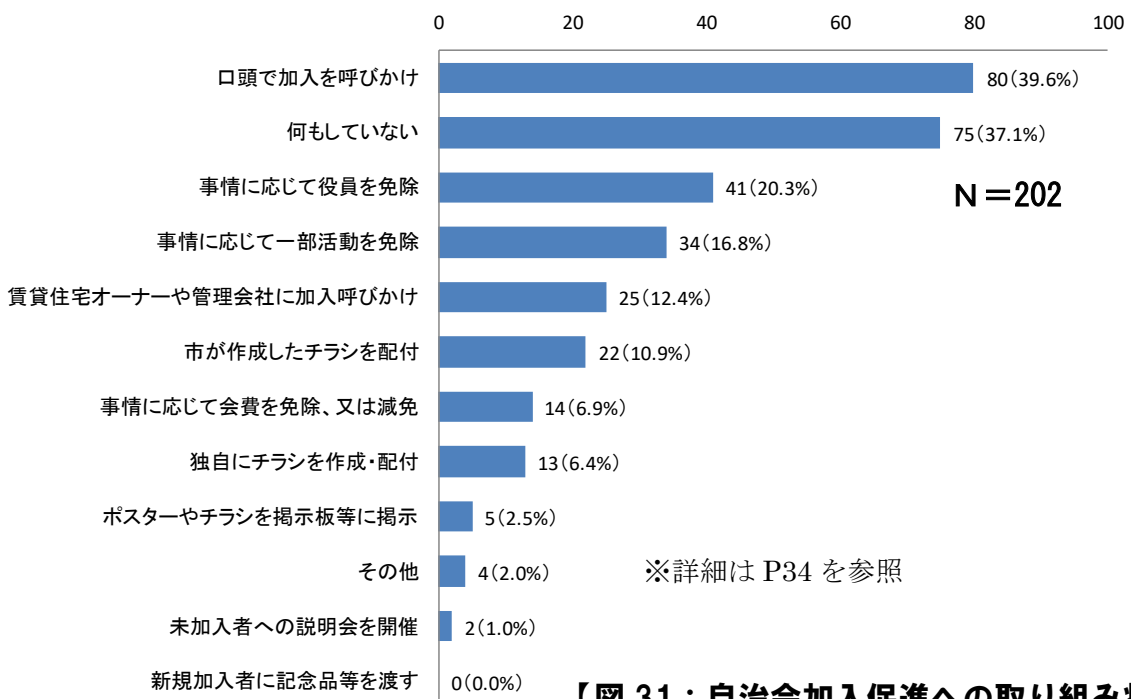
未加入世帯の有無は、「有」が50.5%、「無」が46.5%と、それぞれ約半数となりました。

【図30：未加入世帯の有無】

(16) 加入促進への取り組み（複数回答）

※(19)まで未加入者「有」が回答該当者

自治会への加入促進の取り組みとしては、「口頭で加入を呼びかけ」が39.6%と最も多く、次いで、「何もしていない」が37.1%、「事情に応じて役員を免除」20.3%となっています。未加入世帯に対し、様々な加入促進に取り組む自治会がある一方で、特に何も行っていない自治会も多く見られます。

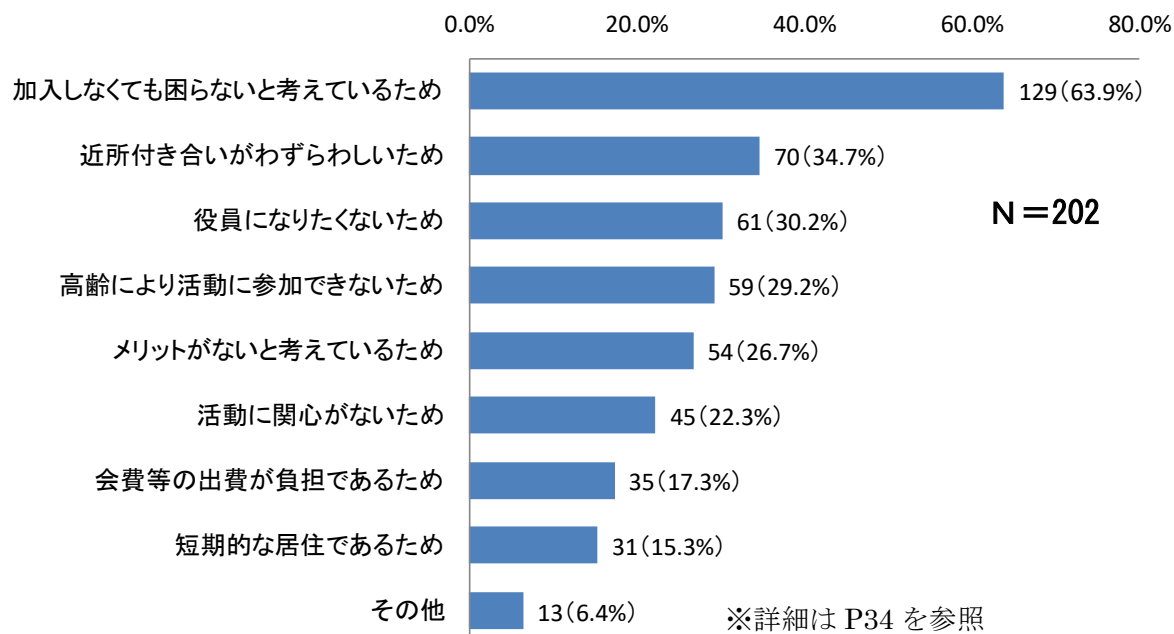


※詳細は P34 を参照

【図31：自治会加入促進への取り組み状況】

### (17) 自治会に加入しない理由（複数回答：上位3項目）

自治会に加入しない理由として考えられることを尋ねたところ、「加入しなくても困らないと考えているため」が63.9%と最も多く、次いで「近所付き合いがわずらわしいため」が34.7%、「役員になりたくないため」が30.2%となっています。



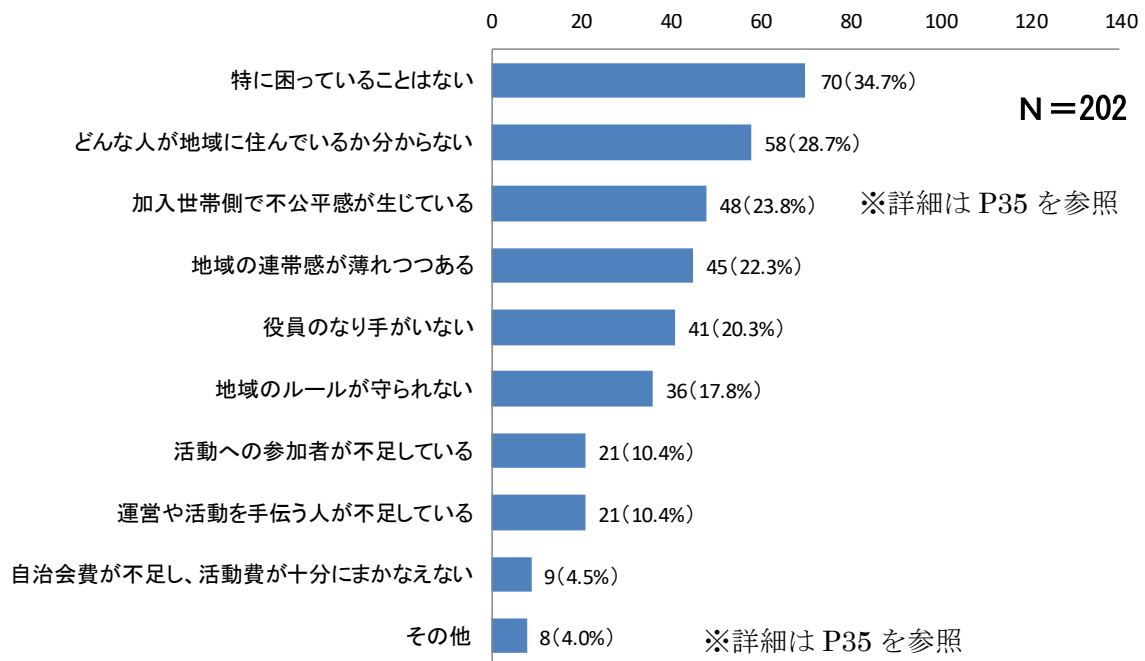
【図 32：推測される自治会に加入しない理由】

加入者が減少することによって起きる問題や、自治会の意義などの更なる周知を図っていく必要があると考えられます。

## (18) 未加入世帯があることで困っていること(複数回答:上位3項目)

地域内に未加入世帯があることで、困っていることを尋ねたところ、「特に困っていることはない」が34.7%と最も多く、次いで「どんな人が住んでいるか分からない」が28.7%、「加入世帯側で不公平感が生じている」が23.8%となっています。

「加入世帯側で不公平感が生じている」の詳細を見ると、その多くはごみの分別や利用方法などのごみに関する問題や、防犯灯の維持管理に関する問題が多く見られました。

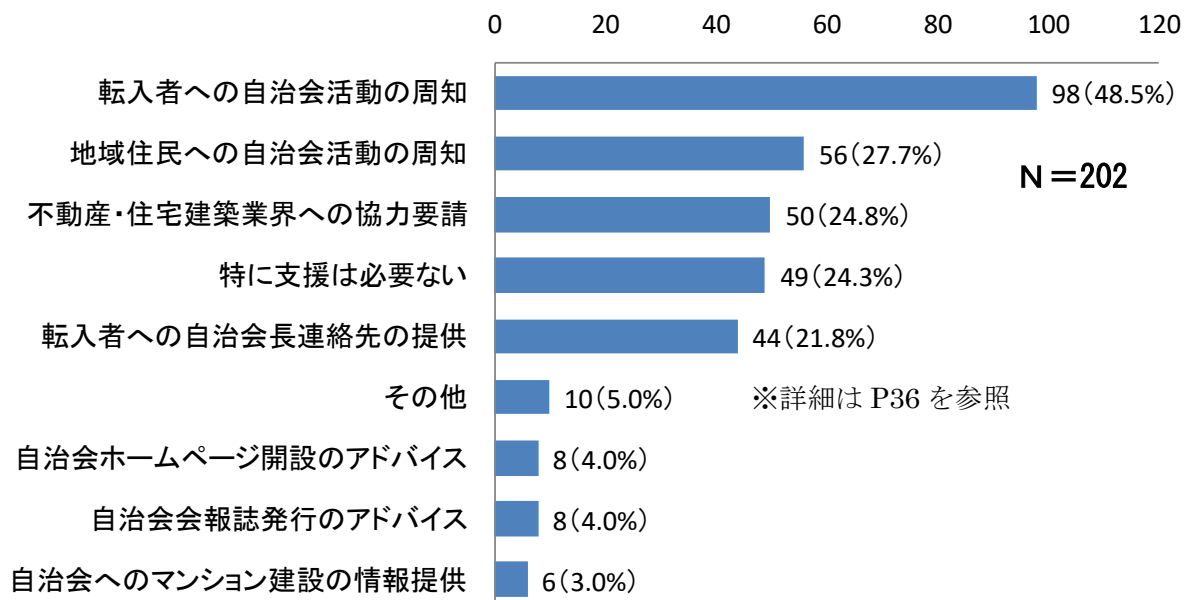


【図 33 : 未加入世帯があることで困っている点】



### (19) 加入促進に向けた行政支援（複数回答：上位3項目）

自治会への加入促進に向けて、行政からどのような支援が有効か尋ねたところ、「転入者への自治会活動の周知」が48.5%と最も多く、次いで「地域住民への自治会活動の周知」が27.7%、「不動産・住宅建築業界への協力要請」が24.8%となっています。



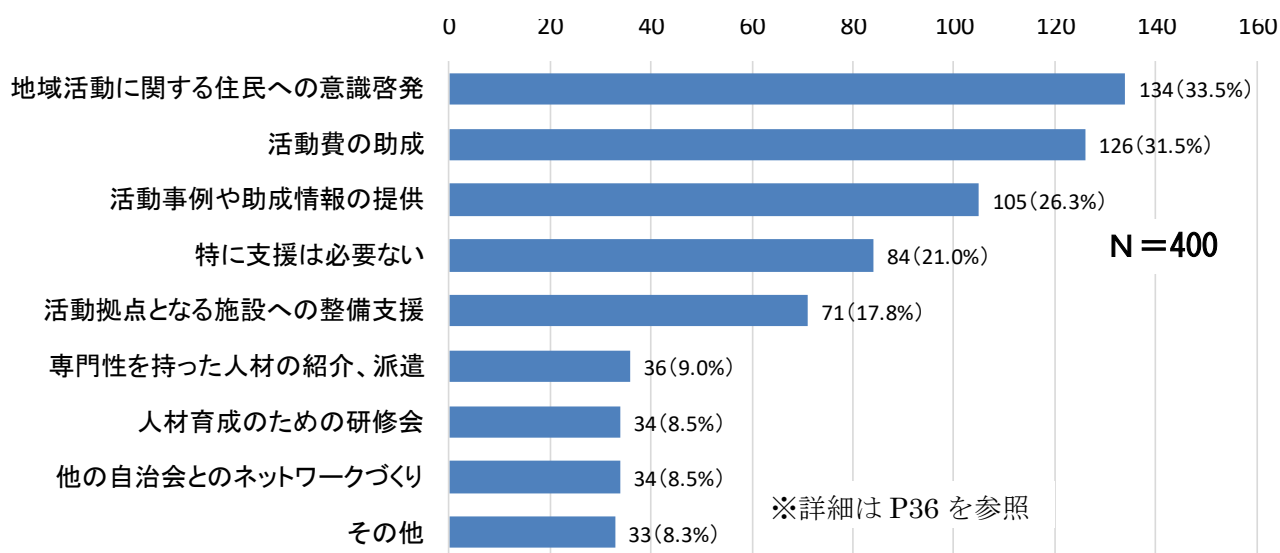
【図 34：加入促進に向けた行政支援】

このことから、今後も自治会活動の啓発を行うほか、三者協定を締結している（一社）山口県宅建協会周南支部、周南市自治会連合会、市が連携し、加入促進の取り組みを更に充実させていく必要があります。

## (20) さらなる活性化に向けた行政支援（複数回答：上位3項目）

自治会のさらなる活性化に向けて、行政からどのような支援が有効かを尋ねたところ、「地域活動に関する住民への意識啓発」が33.5%と最も多く、次いで「活動費の助成」が31.5%、「活動事例や助成情報の提供」が26.3%となっています。

このことから、自治会活動を円滑に行うため、自治会の意義についての周知や、費用負担の緩和が求められていることがうかがえます。



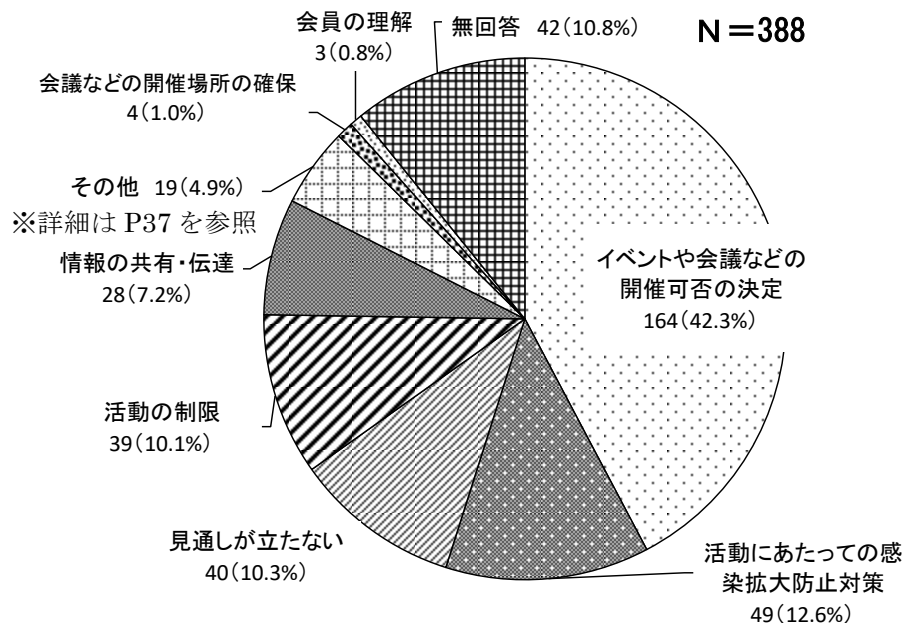
【図 35: さらなる活性化に向けた行政支援】

## (21) コロナ禍における自治会活動

### 1. コロナ禍における自治会活動で最も苦勞したこと

コロナ禍における自治会活動で最も苦勞したことを尋ねたところ、「イベントや会議などの開催可否の決定」が42.3%と最も多く、半数近くを占める結果となりました。

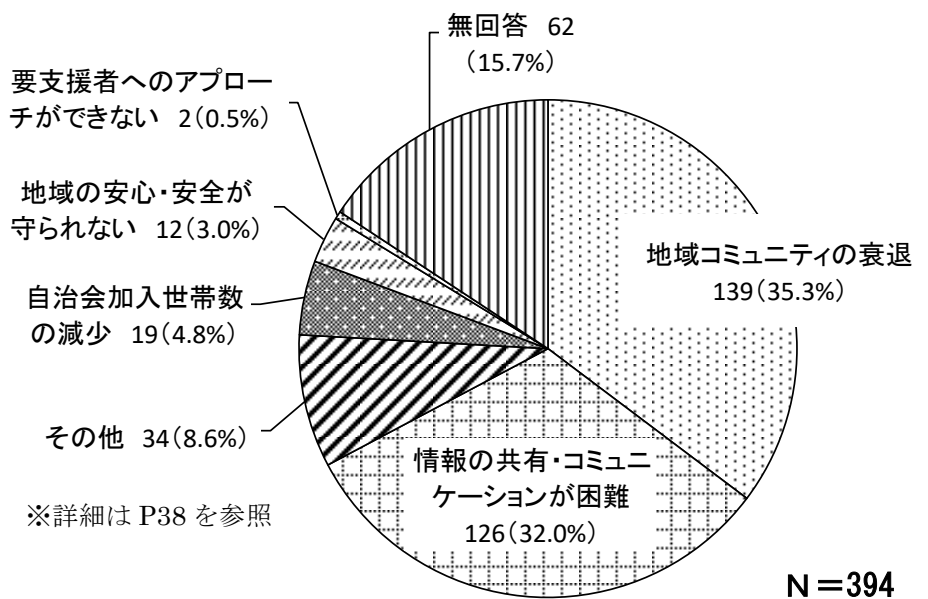
また、「その他」や「無回答」の詳細を見ると、特に影響を受けていない自治会も多くみられ、コロナ禍においても、工夫しながら活動を維持されています。



【図 36：コロナ禍における自治会活動で最も苦勞したこと】

### 2. コロナ禍における自治会活動で最も影響を受けたこと

コロナ禍において、最も影響を受けたことについて尋ねたところ、「地域コミュニティの衰退」が35.3%と最も多く、次いで「情報の共有・コミュニケーションが困難」が32.0%と、地域のつながりや、コミュニケーションを大切にする自治会が多いことがうかがえます。



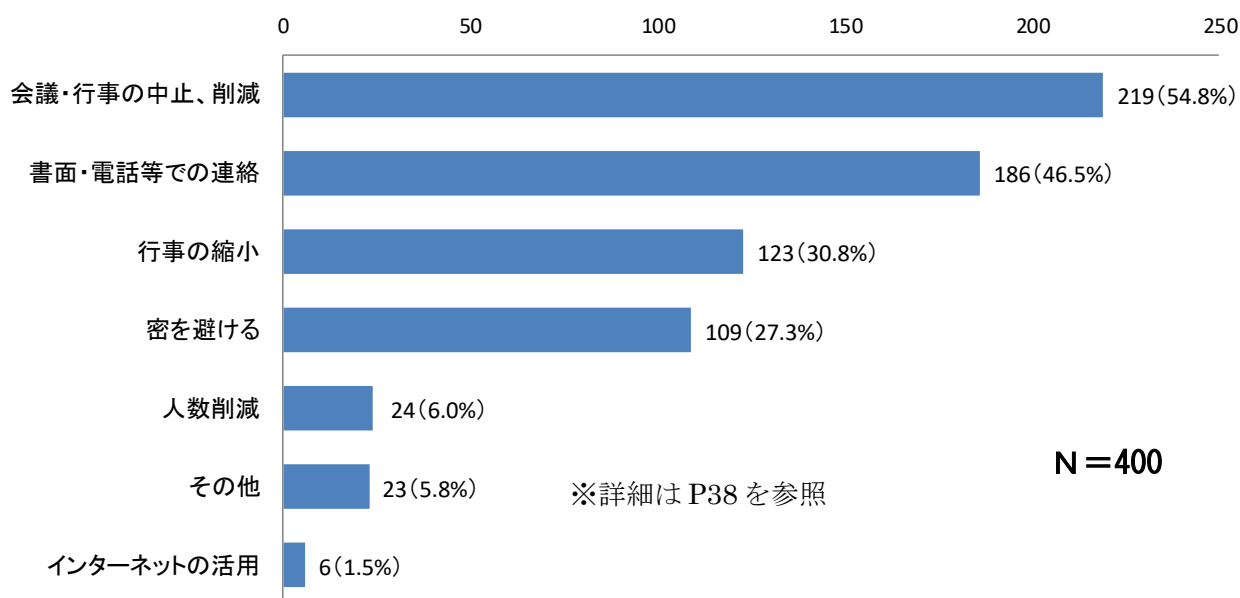
【図 37：コロナ禍における自治会活動で最も影響を受けたこと】

### 3. コロナ禍で発生した問題の解決について（複数回答）

コロナ禍で発生した自治会の問題をどのように解決したのか、またコロナ禍における活動で工夫した点や新しく始めた取り組みについて尋ねたところ、「会議・行事の中止、削減」が54.8%と最も多く、次いで「書面・電話等での連絡」が46.5%となっています。

状況に合わせて、開催の有無を判断したり、非接触の対応を取ったりと、工夫されていることがうかがえます。

また、「その他」の詳細を見ると、回覧を中止し戸別配布・戸別訪問に切り替えている自治会や、マスクを配布するなど独自の取り組みを行っているところもみられました。

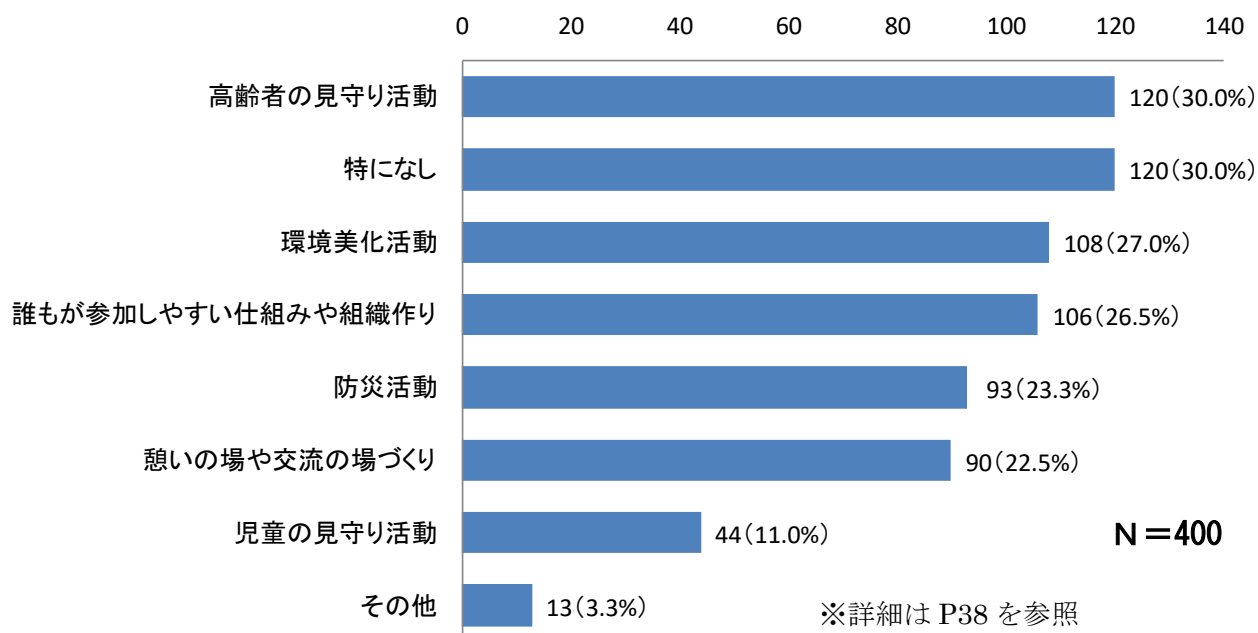


【図 38：コロナ禍における自治会活動で工夫した点や新しく始めた取り組み】

## (22) コロナ収束後に推進・強化したい活動（複数回答）

今後の活動において、コロナ収束後、特に推進・強化したい活動を尋ねたところ、「高齢者の見守り活動」と「特になし」が30.0%と最も多く、次いで「環境美化活動」が27.0%となっています。

地域活動を推進・強化していきたいと回答した自治会が多い一方で、「特になし」も多く見られることから、コロナ禍においても工夫を凝らしながら活動を維持しており、収束後も同様の活動を維持していくものと考えられます。

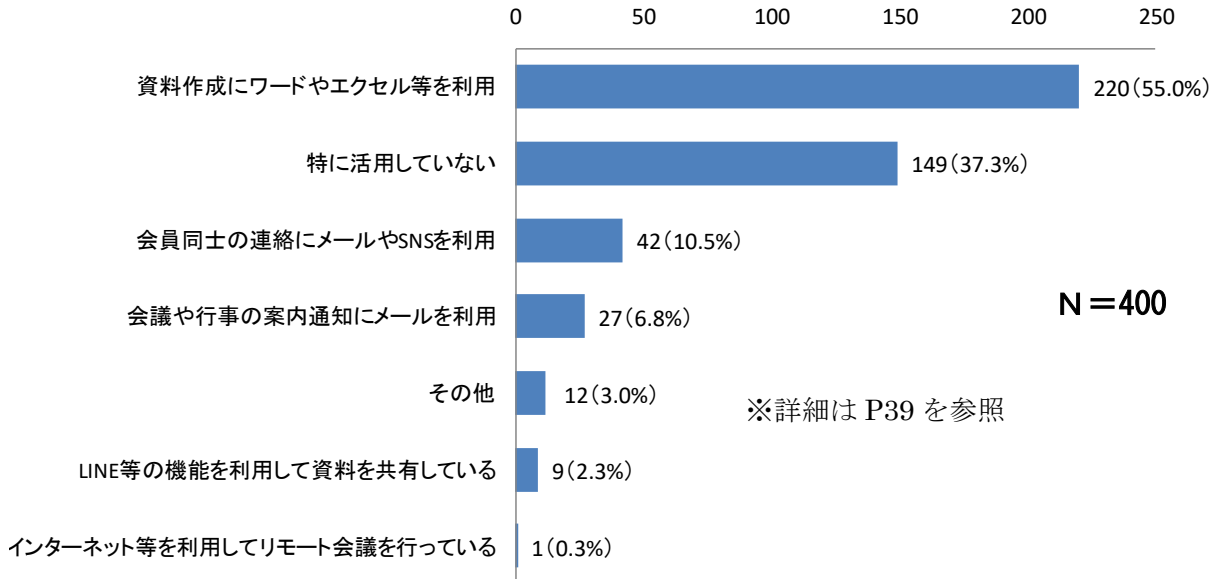


【図 39：コロナ収束後、推進・強化したい活動】

## (23) 自治会活動でのパソコン・スマートフォンの活用

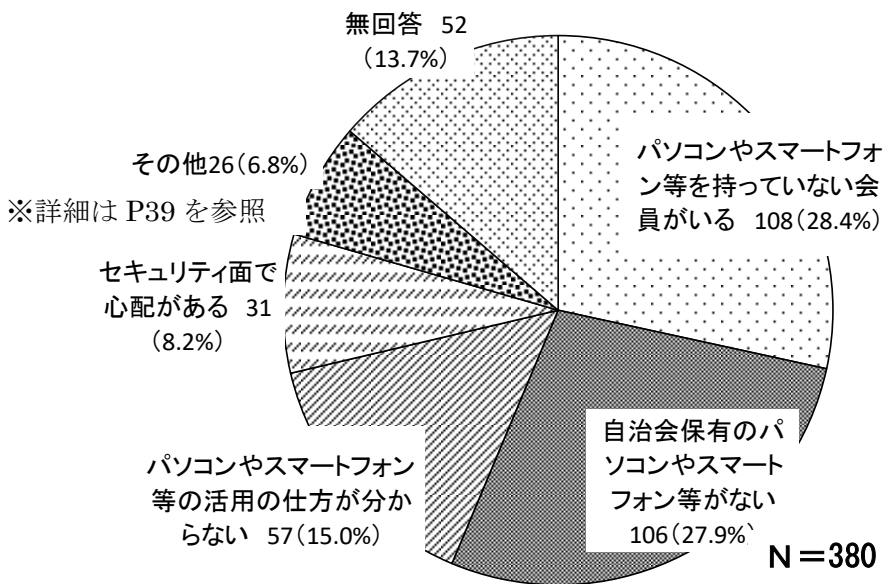
### 1. パソコンやスマートフォンを活用している取り組み（複数回答）

自治会活動において、パソコンやスマートフォン等を活用しているか尋ねたところ、「資料作成にワードやエクセル等を利用」が55.0%と最も多く、次いで「特に利用していない」が37.3%となりました。



【図 40：パソコンやスマートフォンを活用している取り組み】

### 2. パソコンやスマートフォン等の活用が難しい理由



【図 41：パソコンやスマートフォン等の活用が難しい理由】

また、自治会活動でのパソコンやスマートフォン等の活用が、難しい理由を尋ねたところ、「パソコンやスマートフォン等を持っていない会員がいる」が28.4%、「自治会保有のパソコンやスマートフォン等がない」が27.9%と、機器を所持していないことが半数以上を占めています。

「その他」の詳細をみると、「電波状況が不安定」や「高齢の方が多いために導入を敬遠する」「配布物を全てネットで見られるようにしてほしい」等、様々な意見がありました。

この結果から、高齢者の方はデジタル化を望む人も少なく、今までのやり方を大切にしている自治会が多いことがうかがえます。また、電子機器の活用にあたっては、情報セキュリティや個人情報の漏洩など情報を扱う上での不安を解消する必要があるなど、課題も多くみられます。

### 3 設問中の「その他」等に関する記載内容(要約・抜粋)

#### 問4(1) 「自治会長はどのような方法で選出されていますか。」

##### <「その他」記載内容>

- ブロック(2~3班)の輪番、ブロック内での合議制
- 区ごとの輪番、のち区内で合議制
- 班で輪番、班内で調整または互選
- 各班からクジ等で選出。各役職は各班順番
- 引受ける者が少なく、当分の間私が引受けている
- 選出方法について決めていないため、会長まかせである
- 前自治会長より指名
- 自治会、役員からの依頼
- 輪番制になっているが、私の所で止まっている
- 基本1年の輪番制ですが、自主的に継続しています
- 選出されたメンバーが手術、体調が悪いと言われ、監査であったが、強制的
- じゃんけん
- やりますと言った人。いなければクジ
- 立候補
- 当番制なのに成り立たないため、立候補になります
- 高齢者等より選出

#### 問4(3) 「どのようなことに苦労や問題点を感じていますか。」

##### <「その他」記載内容>

- 高齢化による担い手の減少
- 高齢の女性の一人住まいが半数近くあり、これまでの輪番制が成り立たなくなった。
- 高齢者が(一人暮らし)多く、何か出来る状態ではない為難しい。
- 高齢者では、対応できない仕事が多い。
- 会員の年齢層があがり、わりと体力が必要な事があり無理がでてくる事があります。
- 高齢者が多く、高齢化で会長候補の方が老人ホームに入居されたり、自治会長の免除により50~60代の人負担が大きい(順番が早め早めに回ってくる)
- 高齢化の為、番が来るのが早い。役を受けるとやめられない。
- 若年層が少ない
- 人員不足、後継者不足により適任者がいない
- 誰もやりたがらない、会長になりたがらない
- 選任する上で非協力的

- 
- 次年度の自治会長や役員を選出が難しい、引き受け手がいない
  - 高齢者か若者（仕事等で自治会活動が出来ない）しか会員になっていない為、人選に苦勞
  - 年齢的な事と世帯数の減少
  - 独居世帯・高齢化や、病気などを理由に自治会長を受ける人が減少している。
  - 一度やると何度もやらされる。昔のように長老がひきうけてくれない。会長や役をお願いすると町内（会）から抜ける人が多い。
  - 部落の戸数の減少により何年も続けてやるようになる。
  - 誰も地域、自治会の為に何かしようという意識が低い。極力、当たらないようにしている。
  - 当番にすると、何事もなく一年すぎればいいと思う人もあれば、何かしたくてもわからないまま終わってしまう。
  - 他の方に役員・班長の依頼がしにくい
  - お願いに行ってもOKしてくれない
  - 高齢の一人暮らし世帯には自治会長をお願いできない
  - 高齢者が多く、自治会内だけなら受けるが、連合会はいやという方が多い。
  - 引継資料（マニュアル）が乏しい。
  - 何をどのタイミングでしたら良いかわからない
  - 女子家族が輪番制にならない
  - 原則輪番制だが拒否する人が多い
  - 転入した同時に輪番制なので、役員の手引きが困難。
  - 輪番制の為自治会が高齢者ばかりになって、とくに80才以上が多くなっている。
  - 投票制のため、本人の意向や事情は無視して、ごく一部の人が偏って選出される。
  - これから先は高齢で独りの世帯も増えるので輪番は？と思うようになりました。
  - 昔から住んでいる人達で、自分達のいいように自治会長を決めている。
  - クリーンリーダーとの兼任。又、市からのお知らせ広報が多すぎる
  - パソコンの使い方
  - パソコンが自宅にないとの理由で、自治会長等全ての役員を辞退する会員がいます。
  - 会長に成って、その他の役も重複して来ています。
  - 車の運転、会計出納
  - 民主的な運営をすること
  - 役員の手南市の会合が多い
  - 度々のお金の入出金
  - 人の世話をしたくない。自治会をやめてもやりたくない人有り。
  - 役員はおるが全て会長が実行している、負担が多い
  - 連合会、社協、防災会などの会議が多すぎて、その割に当自治会へのメリットがない。
  - 充分、仕事も退職し、体力、時間的にも出来る年齢にもかかわらず、全く役員をしない会員が多いです。
  - 家の事情によっては、受けにくい(高齢化社会)
-



**問 8 (3) 「年間の会議の開催状況について教えてください。」**

**<「その他」記載内容>**

- 会計監査・報告（予算・決算）・収支決算報告
- 会費出費の際
- 事業報告 ・月例会 ・班長会議
- 社協理事会
- 常会 ・臨時総会
- 役員改選、次期役員選出
- 事務局会議
- 固定議案及都度
- 防災委員会（災害負担の話など）
- 各行事計画（行事：祭り、八朔祭、花見会、運動会、清掃活動、地区盆踊り大会、老人ふれあい会、しめ縄など）
- 市道の草刈や一斉清掃（クリーン作戦）時を利用して伝達している。またその際に自治会長主導で集会を行う。
- 地区内の新アパートの自治会加入の有無
- 自治会以外の役が自動的について来るのでそれらの会議
- 戸別に意見を聞く
- 役員が必要と認めた時（総会員の1/5以上から請求があった時）
- 2年に1回（自治会長、クリーンリーダー奉賛会、福祉員等の改選時）
- 新旧役員挨拶
- 問題が出た時、必要に応じて TEL 会議
- コロナ禍により書類総会

**問 1 1 「貴自治会の主な収入財源はなんですか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 市道清掃(草刈)報償金
- 草刈委託金
- 地域や土手、空き家の草刈などの報償金
- 県のきらめきサポート(草刈)
- 清掃業
- 公園愛護会
- 清掃時の不参加料
- 衛生部長報償金
- 環境美化補助金(徳山ボート)
- シルバーの支払い

- 
- 周南市観光交流
  - 自治会館（集会所）使用料
  - 家賃
  - 山林売却益
  - 防犯灯設置費
  - 助成金
  - 繰越金

**問 1 2 「貴自治会の主な支出経費はなんですか。」**

**<「積立金」記載内容>**

- 私道等の為修繕費実費・私道維持管理
- 自治会館保全費積立

**<「その他」記載内容>**

- 自治会連合会会費
- 自治会館借地料・賃貸料
- 自治会館管理費・維持費
- 集会所の火災保険
- 自治会管理の「お宮、地蔵さん」の管理費
- 共益費、エレベーター維持管理費
- 下水道配管清掃、剪定
- 下水道代、建物共済
- 用地整備
- ゴミステーション設置・整備費
- 地区のイベントへの出資
- 神社維持寄付
- 河川掃除時の飲料費
- 各部会運営費
- 道路他の修理費用

**問 1 3 「貴自治会（自治会連合会含む）の取り組みや協力している活動はありますか。  
（コロナ禍で中止になったものも含む）」**

**<「その他」記載内容>**

- 地域行事（お花見、クリスマス会、もちつき大会、ふれあい昼食会、建国記念の日の
-

---

行事、スポーツ大会、歩け歩け大会、親睦バスツアー)

- 年度末総会
- 赤十字、年末助け合い、会費等の集金など
- 神社祭事、自治会祭事、八幡宮の祭典
- お宮、天神様の世話（草刈、清掃等、しめ縄作成と奉納）
- 老連の活動
- 地区の祭り（秋祭り、ふれあいまつり、八朔祭り）研修会他
- 神社宮総代
- 交通立哨

**問14(1) 「自治会活動を行っていく上で、悩み・課題となっていることはどのようなことだとお考えですか。」**

### <「その他」記載内容>

- 世帯数・住民の減少、過疎化 ・高齢化、人口減少 ・自治会員の高齢化
- 高齢化なので運動会など行事廃止を考える時期にきている。住民アンケートが必要である
- 住民よりテナント事業者が多い。
- 土手や市道の草刈り
- ゴミ出しのマナー ・ゴミステーションの不法投棄
- 瓶や缶の投げ捨て
- 連絡方法
- みなさんの意見がまとまらない時
- 自治会長、クリーンリーダーが兼任との状態で、活動を行った。役員を増やしてほしいと思う。
- 自治会内の事業、運営で手いっぱい。連合会、社協、体振、防災の活動が負担。合議制でなく、書面での効率運用ができれば、負担軽減。
- 何回も役員を依頼するようになり、断わられることも多い。
- 赤線の管理
- 未開発道路の雑草や、木が伸びている。土砂も高齢で手つかず。
- 相談できる人がいない
- 分担金、寄付金の依頼が多い事
- 役員会の時間取りにくい ・役員会が多い・活動に休日を取らなければいけない。
- 集会所が古く、冷暖房が無い ・暖房・エアコンの容量不足
- 猫の苦情
- 自治会活動の重要性が認識されていない。
- 高齢者がゴミステーションまで行けない

**問 1 4 ( 2 ) 「自治会長の業務を行う上で、どのようなことに負担を感じますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 担い手がいない 不足
- 人も少なく活動に参加してもらえない
- 人数が少ないため、会長が色々としないといけない。(市道の草刈り、溝あげなど)
- 山間部で世帯の激減した班があり草刈や側溝の掃除をする人がいない。役員全員に声を掛ける程の物ではない為一人で清掃活動をしている
- 運動会、文化祭、敬老会、夏祭り、清掃活動等の参加があり仕事もしているので苦労しています。
- 役所関係など平日・夜間の行事や会議への出席が多い。仕事を休まないといけないのが大変。
- 平日にしか出来ない活動がある。
- 懇親会は気が重い
- 度々のお金の入出金、各支払い
- 自治会員の自治会に対する考え方に対し反発する。また関心がなく人任せで、役員になった時のみ最低限の仕事をする

**問 1 6 「自治会への加入促進のために、貴自治会ではどのような取り組みを行っていますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 加入案内書を渡している
- 80 歳以上の方は役を回さない
- 未加入世帯について、自治会費は徴収。当自治会では、準自治会員としゴミステーション、広報の配布は許可し、実施。回覧は未回送。
- 加入・未加入は自由なので、本人や世帯の判断であり意思を尊重する

**問 1 7 「自治会に加入しない理由は何だと思えますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 仕事が不規則で草刈りなど参加できない事が自分の中で負担となる
- テナント事業主が多い。また住居は別
- 住宅管理会社が代行
- 昔、自治会長の役が回り、それで自治会を脱退
- 若い方が多い
- 高齢になり、アパート・マンションは加入しなくても良いと考えている。

- 
- 自治会を知らない
  - 外国人
  - 嫌な人がいる為
  - 転入時の加入手続きにおける人間関係のもつれ
  - 理由はわからない

**問18 「未加入世帯があることで、困っていることは何ですか。」**

**<「不公平感」記載内容>**

- ゴミステーションの利用（毎月の掃除が当番制の為、共同の物を使用している点）
- ごみ収集カレンダーが行き渡らないのか、いい加減な捨て方で、収集されないものは臭気や小動物が袋を荒らす
- ゴミは出すが、ゴミ収集場所の管理を手伝わない ・ゴミ当番をしない。
- ゴミステーションへのゴミ出し時のトラブルが多い。正しい日に捨てない。捨て方を間違っている。
- 外部からのゴミ持ち込み
- 自分達が整備しているゴミボックスに、ルールを守らないゴミの出し方をして不潔にして困っている。
- 自治会が設置・管理しているゴミステーションを利用している
- 未加入テナント事業主等のゴミ出し
- ゴミ箱も防犯灯も自治会費から出している。(購入負担の不公平) 子供会も補助金を出している。
- 共用のものについて未加入者でも使える（ゴミステーションや防犯灯など）
- 防犯灯維持管理費の負担の不公平
- 会費を使って、ゴミステーションを管理し、防犯灯を管理しているので、会費を払わない世帯に不満を言う会員さんがいる。
- 清掃等の不参加 ・草刈等・クリーン作戦に不参加
- 役員、世話人の順番がない。役員の順番がいやで自治会を脱会する
- 会費の問題、役員の問題、地域行事の不参加
- 自治会費で発生する支払い  
アパートには外国人労働者が住んで、会話出来ない。
- 地元の祭り、イベントに参加すること。(運営の手伝いはしない。金銭的負担もしない。)
- 小学校入学と同時に入会し、卒業と同時に退会している世帯

**<「その他」記載内容>**

- ゴミの分別がされない
- ゴミ箱を勝手に使用される事
- 寮の住人が自治会のゴミステーションを利用している。

- 
- 子供数が少なくなって、活動が出来ず、他町内混合も難しい。
  - 入らなくてもいいんだ、と思われてしまう。(実際、自由ではあるけれど)
  - 広報等配布しないでもいいか。

**問 19 「自治会への加入促進に向けて、行政からどのような支援が最も有効と考えますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 転入者へゴミの事をよく説明してほしい
- 全世帯へ加入依頼
- 転入時、行政で加入して、町内会長へ紙面でお願いしたい。
- マンション、アパート入居者への積極的な入会を行政からお願いしたい。
- 未加入世帯へのペナルティ。但し、自治会を行政が必要とするなら。
- コストの掛からない自治会運営の推進（寄付金等の廃止）
- 自治会々費の使われ方、経費の説明
- 補助金、報償金の適正な増額及び見直し(広報、防災)
- 防犯灯の電気代は、地域や自治会によっては必要ないところもある。補助があってもいいのでは。
- 行政からの支援は難しい

**問 20 「自治会のさらなる活性化に向けて、行政からどのような支援が最も有効と考えますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 防災ラジオ、メールしゅうなんの 100%近い普及。特に防災ラジオは訓練しか活用されていないが、市の行事やお知らせにも活用して若者に自治会活動への参加、関心を持ってもらいたい。
- 居住者と非居住者との自治会の在り方
- いじめのない町作りが必要
- 楽しく暮らせる地域を目指す自治会となるよう努力をしたい。自主的活動なので行政はあまり関わらないでほしい
- 有事の際に命の助かる避難先の情報が欠落している。横断歩道が見えない所ばかりなのに、市からの支援があるのでしょうか？
- 地域実態に応じた活動支援
- 連合会の活動効率化  
社協、体振、防災への各自治会特性を考慮した活動抑制指示。
- 高齢者が役員になるケースが多いため、文書作成のパソコン操作支援を地域市民センターで支援する施策が必要

- 
- 環境整備
  - ゴミ問題
  - 溝に貯まった土、かれ葉の除去
  - 困難な場所の草刈（別添資料）
  - 放置自転車の撤去
  - イノシシを取ってほしい。自治会の私道を直してほしい。
  - 僻地であり過疎の為、今後は道路の草刈作業なども困難な状況です。
  - 加入メリットを増やす。
  - 転入者へ自治会に加入するためのパンフレットの配布
  - 配布物を同日に
  - 市職員の自治会活動への積極的参加のよびかけ
  - 自治会長として地域活動の情報提供や、意識醸成に取り組みたいとは思っていますが、そのような住民アンケートを実施できたらと思っています。できたら総合支所の事業として取り組んでいただけたら。
  - 日、祝日も申請、入金処理が出来る様にしてほしい。
  - 補助率を上げる
  - 集会所維持費の助成
  - 市広報等配布報償金のアップ
  - 分担金、寄付金について一考を
  - 世帯数減、高齢化が進んだ状況で、老朽化した自治会館の補修費用がなく、困っている。解体するにしても多額の費用がかかる。補修費用、解体費用を支援願いたい。
  - 協力隊の利用
  - 有効な支援はない。
  - 農地転用によるソーラー発電を規制（地域の居住価値が長期に減退する）
  - 抜本的な改革。必要かどうかから考え直す必要があるのでは？
  - 本来、市が全て行うべきである

**問21(1) 「コロナ禍における自治会活動で、最も苦勞したものはどのようなことがありますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- コロナで困窮した時、会員全世帯への助成金の配布
  - コロナが完全に治まらなければ、開催しないし、自治会長としてコロナに感染した会員が発症した時に責任がとれない
  - 草刈作業（やらないと大変な事になるのでやらなくてはならないが、暑いのでマスクをしての作業が大変)
  - 会員のコミュニケーション低下
  - 特になし
-

**問 2 1 (2) 「例年通り自治会活動が行えないことで、どのようなことに最も影響を受けましたか。」**

**<「その他」記載内容>**

- イベント中止
- 一斉清掃等が実施出来なかった。
- 脱会世帯の増 自治会に対する更なる意識低下 ・無関心化が進んだ
- 自治会内の活動で手いっぱいなのに、連合会行事で、休止、実施がバラバラで計画が立たない。
- 役員候補推薦等
- 特に影響はなかった

**問 2 1 (3) 「(1)や(2)において、どのように問題を解決しましたか。また、コロナ禍における活動で工夫した点や新しく始めた取り組みはありますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 回覧を中止して戸別配布に切り替えている。
- 一斉清掃、奉仕活動の場での自治会員が決定すべき内容を説明し、意見を聞く
- 役員、事務局での個別訪問、見回り活動実施
- 「自治会だより」にて周知。
- 地域行事のチラシ等を回覧で回す。
- 会議の中止はよくない。室外でも会議をおこなった。
- 新年会、忘年会、泥おとし等の維持を図る。
- マスクを配る
- 新しく始めた取り組みはない

**問 2 2 「今後の活動において、コロナが収束した際に特に推進したい又は強化したい活動はありますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 会長に他の役員が重複している 早急に役員選方法を決めたい
- 総会、旅行
- 交通の不便さ (の解消)
- イベントの活性化 ・中止されてきた夏祭りの再開 ・以前の行事を再び行うこと。
- 全世帯の見回り活動
- 環境整備
- 自治会活動について話せる場づくり



- 
- コミュニケーションの充実
  - サロン活動の継続
  - 活動計画はあるも、参加者がいない。
  - 自治会の継続がむずかしい。(高齢の為 団地が出来た為 地元の家の軒数が少ない為)

**問 2 3 (1) 「自治会活動において、パソコンやスマートフォン等を活用していますか。」**

**<「その他」記載内容>**

- 役員同士の連絡に活用
- 一部役員と SNS を利用
- 便利であるが、活動のベースは訪問・面談であるので、回覧・ポスティングで情報共有は事足りる。電話を手段としたコミュニケーションは行っている。
- 一部の人が LINE で連絡を取っている
- 申請書類のダウンロード
- 会議内容等書面配達、パソコン利用
- 高齢者が多いのでそもそも活用できない
- 高齢が多く文書、口頭での連絡しか出来ない
- メールは出来るも、ネットは難しい。
- 回覧板をまわしている⇒相手の様子がわかる
- 老年が多い為、回覧がわかりやすい

**問 2 3 (2) 「自治会活動でパソコンやスマートフォン等の活用が難しいと考える場合、その理由について教えてください。」**

**<「その他」記載内容>**

- 単身、高齢者が多いので難しいと思う。自治会で利用方法の研修を行うのも一手だと思ふ。
- 自治会員全員が高齢者
- 高齢者が多いため、使いこなせない
- 年齢が 80 才近い人、80 才以上の人ばかりで「インターネット」「スマホ」とは言ってもわからない人ばかりです。
- 自治会出席は老人、資料等は子供に作らせたりする事が多いため、全員に活用を求めると拒否されると思う。
- 会員が出席して、議論することが大切である
- 一年毎の役員のため、会長の活用力にまかされているので。
- 個々の個人情報の流出

- 
- 戸数が少なく、高齢でできる人がいない。
  - 一部スマホの電波が届かない(山間部)
  - 全世界帯でパソコン等使用することは不可能である
  - 高齢の会員が多くパソコンやスマホの扱い方が分からず導入を敬遠する（地域格差あり）。
  - 目が悪く見てもらえない
  - 今年度自治会長になり、パソコン、コピー機を買って、自治会長が終われば、自治会保有で考えている。(パソコン寄付)市から安いパソコンが買入できたらよかった。
  - プリンターのインク代が高い
  - 個人的には配布物を全てネットで見られるようにしてほしい
  - 自治会活動での情報共有において、面談や訪問など、人同士のコミュニケーションを大事にしている
  - アナログの伝達が必要
  - 自治会活動に無関心の人が多い
  - あまり活動がない

## 4 参考資料：調査データ集

問1 「あなたの年齢を教えてください。」

	24年度		27年度		4年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
20歳代	5	1.2%	4	0.9%	1	0.3%
30歳代	16	3.8%	10	2.4%	8	2.0%
40歳代	35	8.2%	42	9.9%	22	5.5%
50歳代	65	15.3%	59	13.9%	55	13.8%
60歳代	182	42.7%	192	45.4%	136	34.0%
70歳代	99	23.2%	96	22.7%	143	35.8%
80歳代	23	5.4%	17	4.0%	34	8.5%
その他	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
無回答	1	0.2%	2	0.5%	1	0.3%
計	426	100.0%	423	100.0%	400	100.0%

問2 「現在の町内にお住まいの期間はどのくらいですか。」

	4年度	
	回答数	割合 (%)
5年未満	22	5.5%
5年以上10年未満	25	6.3%
10年以上30年未満	103	25.8%
30年以上	249	62.3%
無回答	1	0.3%
計	400	100.0%

問3(1)(2) 「あなたは、これまでに自治会長を経験したことがありますか。  
「ある」と回答した方は、自治会長を通算、何年経験していますか。」

	24年度		27年度		4年度	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
1年目	290	68.1%	268	63.4%	159	39.8%
2年目	40	9.4%	37	8.7%	60	15.0%
3年目	21	4.9%	38	9.0%	36	9.0%
4年目	17	4.0%	13	3.1%	18	4.5%
5年目以上	58	13.6%	65	15.4%	106	26.5%
無回答	0	0.0%	2	0.5%	21	5.3%
計	426	100.0%	423	100.0%	400	100.0%

問4(1) 「自治会長はどのような方法で選出されていますか。」

	24年度		27年度		4年度	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
輪番制(当番制)	245	57.5%	247	58.4%	227	56.8%
投票制	42	9.9%	31	7.3%	29	7.3%
合議制(互選・推薦)	98	23.0%	106	25.1%	108	27.0%
その他	33	7.7%	36	8.5%	29	7.3%
無回答	8	1.9%	3	0.7%	7	1.8%
計	426	100.0%	423	100.0%	400	100.0%

問4(2) 「自治会長の選出にあたり、苦勞していることや問題点がありますか。」

	4年度	
	回答数	割合(%)
あり	212	53.0%
なし	173	43.3%
無回答	15	3.8%
計	400	100.0%

問 4 (3) 「自治会長の選出にあたり、どのようなことに苦労や問題点を感じていますか。  
 ((2)で「あり」回答者のみ)」(複数回答)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
会長の仕事が難しい	39	18.4%
興味が無い	16	7.5%
自分の仕事などが忙しい	73	34.4%
その他	105	49.5%
回答者数	212	

問 5 (1) 「自治会長手当 (報酬) はありますか。」

	24 年度		27 年度		4 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
あ り	189	44.4%	210	49.6%	245	61.3%
な し	216	50.7%	200	47.3%	144	36.0%
無回答	21	4.9%	13	3.1%	11	2.8%
計	426	100.0%	423	100.0%	400	100.0%

問 5 (2) 「年間の手当 (報酬) について該当するものを教えてください。(前問で「あり」回答者のみ)」

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
20,000 円未満	90	36.7%
20,000 円~40,000 円未満	93	38.0%
40,000 円~60,000 円未満	34	13.9%
60,000 円~80,000 円未満	14	5.7%
80,000 円~100,000 円未満	6	2.4%
100,000 円~120,000 円未満	1	0.4%
120,000 円以上	1	0.4%
無回答	6	2.4%
回答者数	245	100.0%

問6 「自治会長としての業務は、どの程度ありますか。」

	4年度	
	回答数	割合 (%)
週に1回未満	267	66.8%
週に1～3回	104	26.0%
週に4～6回	9	2.3%
ほぼ毎日	8	2.0%
無回答	12	3.0%
計	400	100.0%

問7 「自治会に規約はありますか。」

	4年度	
	回答数	割合 (%)
あり	289	72.3%
なし	103	25.8%
無回答	8	2.0%
計	400	100.0%

問8 「年間の会議の開催状況について教えてください。」

	総会		役員会		その他	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
0及び無回答	68	17.0%	235	59.0%	342	86.8%
1回	297	74.3%	62	15.6%	11	2.8%
2回	22	5.5%	40	10.1%	15	3.8%
3回	9	2.3%	19	4.8%	6	1.5%
4回	2	0.5%	15	3.8%	7	1.8%
5回以上	2	0.5%	27	6.8%	13	3.3%
計	400	100.0%	398	100.0%	394	100.0%

※うち2は無効回答

※うち6は無効回答

問 9 「総会の参加状況（実際の出席状況）について教えてください。」

	24 年度		27 年度		4 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
(規約などにより)役員のみが参加している	63	14.9%	72	17.0%	72	18.1%
1～2 割の世帯が参加している	45	10.6%	41	9.7%	42	10.6%
3～5 割の世帯が参加している	80	18.9%	85	20.1%	53	13.4%
5 割以上の世帯が参加している	219	51.8%	210	49.6%	0	0.0%
6～9 割の世帯が参加している	0	0.0%	0	0.0%	141	35.5%
全世帯が参加している	0	0.0%	0	0.0%	51	12.8%
無 回 答	16	3.8%	15	3.5%	38	9.6%
計	423	100.0%	423	100.0%	397	100.0%

※24 年度、27 年度は「5 割以上の世帯が参加している」と表記

※うち 3 は無効回答

問 10 「1 か月あたりの基本的な自治会費は、1 世帯いくらですか。」

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
会費なし	36	9.0%
200 円未満	55	13.8%
200 円以上 400 円未満	160	40.0%
400 円以上 600 円未満	102	25.5%
600 円以上 1000 円未満	21	5.3%
1000 円以上	20	5.0%
無 回 答	6	1.5%
計	400	100.0%

問 1 1 「主な収入源はなんですか。」(2つまで)

	24年度		27年度		4年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
自治会費	359	84.3%	383	90.5%	325	81.3%
市広報等配布報償金	185	43.4%	216	51.1%	212	53.0%
資源物回収報奨金	12	2.8%	10	2.4%	9	2.3%
クリーンリーダー報償金	79	18.5%	53	12.5%	63	15.8%
寄付金	0	0.0%	0	0.0%	11	2.8%
その他	58	13.6%	52	12.3%	29	7.3%
交通災害共済報償金	16	3.8%	12	2.8%	0	0.0%
回答者数	426		423		400	

※今年から「交通災害共済報償金」の項目を削除。また「寄付金」の項目追加。

問 1 2 「主な支出経費はなんですか。」(3つまで)

	24年度		27年度		4年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
会議費(総会や役員会など)	102	23.9%	104	24.6%	44	11.0%
事業費(清掃活動やお祭りなど)	224	52.6%	231	54.6%	130	32.5%
旅費交通費	5	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
役員手当	69	16.2%	72	17.0%	71	17.8%
消耗品・通信費	27	6.3%	42	9.9%	29	7.3%
水道光熱費	94	22.1%	103	24.3%	92	23.0%
防犯灯維持管理費	188	44.1%	191	45.2%	130	32.5%
交際費(祝儀や香典など)	58	13.6%	50	11.8%	20	5.0%
他団体への助成金・分担金(コミュニティ会費・社協会費・子ども会費など)	163	38.3%	160	37.8%	212	53.0%
負担金(研修会参加など)	13	3.1%	6	1.4%	3	0.8%
寄付金(共同募金・協賛金・奉納金など)	0	0.0%	0	0.0%	230	57.5%
積立金	0	0.0%	8	1.9%	4	1.0%
その他	88	20.7%	92	21.7%	28	7.0%
回答者数	426		423		400	



問 1 3 「貴自治会（自治会連合会含む）の取り組みや協力している活動はありますか。コロナ禍で中止になったものも含めて、お答えください。」（該当はすべて）

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
運動会	167	41.8%
文化祭	73	18.3%
敬老会	177	44.3%
夏祭り（盆踊り）	184	46.0%
新年互礼会（年末ふれあい会含む）	64	16.0%
防犯パトロール	48	12.0%
防災活動	111	27.8%
通学路の見守り	55	13.8%
高齢者を見守り	101	25.3%
清掃活動（市道などの草刈り含む）	326	81.5%
これらの活動は行っていない	10	2.5%
その他	23	5.8%
回答者数	400	

問 1 4 (1) 「自治会活動を行っていく上で、悩み・課題となっていることはどのようなことだとお考えですか。」（3つまで）

	24 年度		27 年度		4 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
役員のなり手が不足	177	41.5%	207	48.9%	201	50.3%
役員・会員の高齢化	240	56.3%	261	61.7%	276	69.0%
役員の負担が重い	94	22.1%	101	23.9%	79	19.8%
未加入世帯の増加	27	6.3%	28	6.6%	42	10.5%
特定の人しか参加しない	75	17.6%	77	18.2%	79	19.8%
活動に役立つ情報が不足	9	2.1%	7	1.7%	5	1.3%
活動拠点となる施設がない	20	4.7%	14	3.3%	16	4.0%
活動費の不足	23	5.4%	19	4.5%	12	3.0%
行事への参加者が少ない	79	18.5%	79	18.7%	52	13.0%
行事のマンネリ化	28	6.6%	26	6.1%	17	4.3%
行政からの依頼事項が多い	47	11.0%	45	10.6%	21	5.3%
住民の関心が少ない	68	16.0%	79	18.7%	62	15.5%
特に困っていない	47	11.0%	31	7.3%	37	9.3%
その他	22	5.2%	31	7.3%	29	7.3%
回答者数	426		423		400	

問 1 4 (2) 「自治会長の業務を行う上で、どのようなことに負担を感じますか。  
 ((1)で「③役員の負担が重い」選択者のみ回答)」(3つまで)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
広報やチラシの配布	41	51.9%
会長職以外の役員に就任すること	18	22.8%
総会、行事等の資料作成	46	58.2%
行政への各種申請・手続き	26	32.9%
自治会費等の集金	21	26.6%
住民からの苦情や要望	32	40.5%
その他	11	13.9%
回答者数	79	

問 1 5 「未加入世帯はありますか。」

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
あ り	202	50.5%
な し	186	46.5%
無回答	12	3.0%
計	400	100.0%

問 1 6 「自治会への加入促進のために、どのような取り組みを行っていますか。(問 1 5 「①有」 選択者のみ回答)」(該当はすべて)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
口頭で加入を呼びかけている	80	39.6%
独自にチラシを作成し、配付している	13	6.4%
ポスターやチラシを掲示板等に掲示している	5	2.5%
市が作成したチラシを配付している	22	10.9%
賃貸住宅のオーナーや管理会社に加入を呼びかけている	25	12.4%
未加入者に対して説明会を開催している	2	1.0%
新規加入者に記念品等を渡している	0	0.0%
事情に応じて役員を免除している	41	20.3%
事情に応じて会費を免除、又は減免している	14	6.9%
事情に応じて一部活動を免除している	34	16.8%
何もしていない	75	37.1%
その他	4	2.0%
回答者数	202	

問 1 7 「自治会に加入しない理由は何だと思えますか。(問 1 5 「①有」 選択者のみ回答)」(3つまで)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
近所付き合いがわずらわしいため	70	34.7%
加入しなくても困らないと考えているため	129	63.9%
活動に関心がないため	45	22.3%
役員になりたくないため	61	30.2%
メリットがないと考えているため	54	26.7%
会費等の出費が負担であるため	35	17.3%
高齢により活動に参加できないため	59	29.2%
短期的な居住であるため	31	15.3%
その他	13	6.4%
回答者数	202	

問 18 「未加入世帯があることで、困っていることは何ですか。(問 15 「①有」 選択者のみ回答)」(3つまで)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
加入世帯側で不公平感が生じている	48	23.8%
活動への参加者が不足している	21	10.4%
運営や活動を手伝う人が不足している	21	10.4%
役員のなり手がいない	41	20.3%
地域の連帯感が薄れつつある	45	22.3%
自治会費が不足し、活動費が十分にまかなえない	9	4.5%
どんな人が地域に住んでいるか分からない	58	28.7%
地域のルールが守られない	36	17.8%
特に困っていることはない	70	34.7%
その他	8	4.0%
回答者数	202	

問 19 「自治会への加入促進に向けて、行政からどのような支援が最も有効と考えますか。(問 15 「①有」 選択者のみ回答)」(3つまで)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
転入者への自治会活動の周知	98	48.5%
転入者への自治会長の連絡先の提供	44	21.8%
地域住民への自治会活動の周知	56	27.7%
自治会へのマンション建設の情報提供	6	3.0%
不動産・住宅建築業界への協力要請	50	24.8%
自治会会報誌発行のアドバイス	8	4.0%
自治会ホームページ開設のアドバイス	8	4.0%
特に支援は必要ない	49	24.3%
その他	10	5.0%
回答者数	202	

問 2 0 「自治会のさらなる活性化に向けて、行政からどのような支援が最も有効と考えますか。」（3つまで）

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
人材育成のための研修会	34	8.5%
活動事例や助成情報の提供	105	26.3%
活動拠点となる施設への整備支援	71	17.8%
専門性を持った人材の紹介、派遣	36	9.0%
活動費の助成	126	31.5%
地域活動に関する住民への意識啓発	134	33.5%
他の自治会とのネットワークづくり	34	8.5%
特に支援は必要ない	84	21.0%
その他	33	8.3%
回答者数	400	

問 2 1 (1) 「コロナ禍における自治会活動で、最も苦労したものはどのようなことがありますか。」

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
イベントや会議などの開催可否の決定	164	42.3%
活動にあたっての感染拡大防止対策	49	12.6%
情報の共有・伝達	28	7.2%
会議などの開催場所の確保	4	1.0%
活動の制限	39	10.1%
会員の理解	3	0.8%
見通しが立たない	40	10.3%
その他	19	4.9%
無回答	42	10.8%
回答者数	388	100.0%

※うち 12 は無効回答

問 2 1 (2) 「例年どおりの自治会活動が行えないことで、どのようなことに最も影響を受けましたか。」

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
地域コミュニティの衰退	139	35.3%
情報の共有・コミュニケーションが困難	126	32.0%
要支援者へのアプローチができない	2	0.5%
地域の安心・安全が守られない	12	3.0%
自治会加入世帯数の減少	19	4.8%
その他	34	8.6%
無回答	62	15.7%
回答者数	394	100.0%

※うち6は無効回答

問 2 1 (3) 「(1)や(2)において、その問題点をどのように解決しましたか。また、コロナ禍における活動で工夫した点や新しく始めた取り組みはありますか。」(該当はすべて)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
書面・電話等での連絡	186	46.5%
インターネットの活用	6	1.5%
人数削減	24	6.0%
行事の縮小	123	30.8%
会議・行事の中止、削減	219	54.8%
密を避ける	109	27.3%
その他	23	5.8%
回答者数	400	

問 2 2 「今後の活動において、コロナが収束した際に特に推進したい又は強化したい活動はありますか。」(該当はすべて)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
防災活動	93	23.3%
環境美化活動	108	27.0%
児童の見守り活動	44	11.0%
高齢者を見守り活動	120	30.0%
憩いの場や交流の場づくり	90	22.5%
誰もが参加しやすい仕組みや組織作り	106	26.5%
その他	13	3.3%
特になし	120	30.0%
回答者数	400	

問 2 3 (1) 「自治会活動において、パソコンやスマートフォン等を活用していますか。」(該当はすべて)

	4 年度	
	回答数	割合 (%)
会議や行事の案内通知にメールを利用	27	6.8%
資料作成にワードやエクセル等を利用	220	55.0%
インターネット等を利用してリモート会議を行っている	1	0.3%
LINE 等の機能を利用して資料を共有している	9	2.3%
会員同士の連絡にメールや SNS を利用	42	10.5%
その他	12	3.0%
特に活用していない	149	37.3%
回答者数	400	

問23(2) 「自治会活動でパソコンやスマートフォン等の活用が難しいと考える場合、その理由について教えてください。」

	4年度	
	回答数	割合(%)
自治会保有のパソコンやスマートフォン等がない	106	27.9%
パソコンやスマートフォン等の活用の仕方が分からない	57	15.0%
パソコンやスマートフォン等を持っていない会員がいる	108	28.4%
セキュリティ面で心配がある	31	8.2%
その他	26	6.8%
無回答	52	13.7%
回答者数	380	100.0%

※うち20は無効回答



## 5 参考資料:自治会に関するアンケート

### I 自治会長についてお尋ねします

問1. あなたの年齢を教えてください。

- ① 20歳代    ② 30歳代    ③ 40歳代    ④ 50歳代    ⑤ 60歳代  
⑥ 70歳代    ⑦ 80歳代以上

問2. 現在の町内にお住いの期間はどのくらいですか。該当するものを **1つ** 選び、番号に○をつけてください。

- ① 5年未満    ② 5年以上10年未満    ③ 10年以上30年未満  
④ 30年以上

問3. (1)あなたは、これまでに自治会長を経験したことがありますか。

- ① ない(今回初めて自治会長になった。) → 問4へ  
② ある(過去に経験した。又は継続して自治会長をしている。) → (2)へ

(2) (1)で「②ある」と答えた方にお聞きします。  
自治会長を通算、何年経験していますか? 該当する番号に○をつけてください。

- ① 2年目    ② 3年目    ③ 4年目    ④ 5年目以上

問4. (1)自治会長はどのような方法で選出されていますか。

- ① 輪番制(当番制)    ② 投票制    ③ 合議制(互選・推薦)  
④ その他( )

(2)自治会長の選出にあたり、苦労していることや問題点がありますか。

- ① 有    ② 無

(3) (2)で「①有」と答えた方にお聞きします。  
どのようなことに苦労や問題点を感じていますか? 該当する番号に○をつけてください。

- ① 会長の仕事が難しい    ② 興味が無い    ③ 自分の仕事などが忙しい  
④ その他( )

---

問5. (1)自治会長手当(報酬)はありますか。

- ① 有 →(2)へ                      ② 無 →問6へ

(2)(1)で「①有」と回答した方は該当する番号に○をつけてください

<年間の手当(報酬)>

- ① 2万円未満    ② 2~4万円未満    ③ 4~6万円未満    ④ 6~8万円未満  
⑤ 8~10万円未満    ⑥ 10~12万円未満    ⑦ 12万円以上

問6. 自治会長としての業務は、どの程度ありますか?該当する番号に○をつけてください。(※少しでも活動した場合は、1回とカウントしてください。)

- ① 週に1回未満    ② 週に1~3回    ③ 週に4~6回    ④ ほぼ毎日

## II 自治会の運営や活動状況についてお尋ねします

問7. 自治会に規約はありますか?

- ① 有                      ② 無

問8. 年間の会議の開催状況について教えてください。

- ① 総会( )回    ② 役員会( )回    ③ その他( )回 内容: \_\_\_\_\_

問9. 総会の参加状況(実際の出席状況)について教えてください。

- ① (規約などにより)役員や班長のみが参加している  
② 1~2割の世帯が参加している  
③ 3~5割の世帯が参加している  
④ 6~9割の世帯が参加している  
⑤ 全世帯が参加している

問10. **1か月あたり**の基本的な自治会費は、1世帯いくらですか。  
該当する番号に○をつけてください。

- ① 会費なし    ② 200円未満    ③ 200円以上 400円未満  
④ 400円以上 600円未満    ⑤ 600円以上 1000円未満    ⑥ 1000円以上



---

(2) (1)で「③役員の負担が重い」を選んだ方にお聞きします。  
自治会長の業務を行う上で、どのようなことに負担を感じますか？最も該当するものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

- ① 広報やチラシの配布
- ② 会長職以外の役員に就任すること
- ③ 総会、行事等の資料作成
- ④ 行政への各種申請・手続き
- ⑤ 自治会費等の集金
- ⑥ 住民からの苦情や要望
- ⑦ その他( )

### Ⅲ 貴自治会への未加入世帯についてお尋ねします

問15. 未加入世帯はありますか？

- ① 有 →問16へ
- ② 無 →問20へ

問16. 自治会への加入促進のために、どのような取り組みを行っていますか？該当するものをすべて選び、○をつけてください。

- ① 口頭で加入を呼びかけている
- ② 独自にチラシを作成し、配付している
- ③ ポスターやチラシを掲示板等に掲示している
- ④ 市が作成したチラシを配付している
- ⑤ 賃貸住宅のオーナーや管理会社に加入を呼びかけている
- ⑥ 未加入者に対して説明会を開催している
- ⑦ 新規加入者に記念品等を渡している
- ⑧ 事情に応じて役員を免除している
- ⑨ 事情に応じて会費を免除、又は減免している
- ⑩ 事情に応じて一部活動を免除している
- ⑪ 何もしていない
- ⑫ その他( )

---

問17. 自治会に加入しない理由は何だと思えますか？該当するものを 3つまで 選び、○をつけてください。

- ① 近所付き合いがわずらわしいため
- ② 加入しなくても困らないと考えているため
- ③ 活動に関心がないため
- ④ 役員になりたくないため
- ⑤ メリットがないと考えているため
- ⑥ 会費等の出費が負担であるため
- ⑦ 高齢により活動に参加できないため
- ⑧ 短期的な居住であるため
- ⑨ その他( )

問18. 未加入世帯があることで、困っていることは何ですか？該当するものを 3つまで 選び、○をつけてください。

- ① 加入世帯側で不公平感が生じている  
⇒具体的な不公平感をご記載ください。  
( )
- ② 活動への参加者が不足している
- ③ 運営や活動を手伝う人が不足している
- ④ 役員のなり手がいない
- ⑤ 地域の連帯感が薄れつつある
- ⑥ 自治会費が不足し、活動費が十分にまかなえない
- ⑦ どんな人が地域に住んでいるか分からない
- ⑧ 地域のルールが守られない
- ⑨ 特に困っていることはない
- ⑩ その他( )

問19. 自治会への加入促進に向けて、行政からどのような支援が有効と考えますか？  
該当するものを 3つまで 選び、番号に○をつけてください。

- ① 転入者への自治会活動の周知
- ② 転入者への自治会長の連絡先の提供
- ③ 地域住民への自治会活動の周知
- ④ 自治会へのマンション建設の情報提供
- ⑤ 不動産・住宅建築業界への協力要請
- ⑥ 自治会会報誌発行のアドバイス
- ⑦ 自治会ホームページ開設のアドバイス
- ⑧ 特に支援は必要ない
- ⑨ その他( )

#### IV 市からの支援についてお尋ねします

問20. 自治会のさらなる活性化に向けて、行政からどのような支援が有効と考えますか？  
該当するものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ① 人材育成のための研修会      | ② 活動事例や助成情報の提供     |
| ③ 活動拠点となる施設への整備支援  | ④ 専門性を持った人材の紹介、派遣  |
| ⑤ 活動費の助成           | ⑥ 地域活動に関する住民への意識啓発 |
| ⑦ 他の自治会とのネットワークづくり | ⑧ 特に支援は必要ない        |
| ⑨ その他( )           |                    |

#### V コロナ禍における活動についてお尋ねします

問21. (1)コロナ禍における自治会活動で、最も苦勞したものはどのようなことがありますか？該当するものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- |                     |                    |            |
|---------------------|--------------------|------------|
| ① イベントや会議などの開催可否の決定 | ② 活動にあたっての感染拡大防止対策 |            |
| ③ 情報の共有・伝達          | ④ 会議などの開催場所の確保     |            |
| ⑤ 活動の制限             | ⑥ 会員の理解            | ⑦ 見通しが立たない |
| ⑧ その他( )            |                    |            |

(2)また、例年どおりの自治会活動が行えないことで、どのようなことに最も影響を受けましたか？該当するものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| ① 地域コミュニティの衰退      | ② 情報の共有・コミュニケーションが困難 |
| ③ 要支援者へのアプローチができない | ④ 地域の安心・安全が守られない     |
| ⑤ 自治会加入世帯数の減少      | ⑥ その他( )             |

(3) (1)や(2)において、その問題をどのように解決しましたか？

また、コロナ禍における活動で工夫した点や新しく始めた取り組みはありますか？該当するものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- |              |               |         |
|--------------|---------------|---------|
| ① 書面・電話等での連絡 | ② インターネットの活用  | ③ 人数削減  |
| ④ 行事の縮小      | ⑤ 会議・行事の中止、削減 | ⑥ 密を避ける |
| ⑦ その他( )     |               |         |



---

# 自治会アンケート報告書

令和5年3月

発行 周南市地域振興部地域づくり推進課

〒745-8655 周南市岐山通1丁目1番地

TEL 0834-22-8412 FAX 0834-22-8428

E-mail [kyodo@city.shunan.lg.jp](mailto:kyodo@city.shunan.lg.jp)

---